

令和2年度

事業の報告



公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
東京都障害者スポーツセンター

はじめに

令和2年度の公益社団法人東京都障害者スポーツ協会の事業は、新型コロナウイルス感染症の蔓延による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出などを受け、スポーツ施設の利用制限や社会活動も制限を受ける中で、多くの事業が延期・中止となるなど大きな影響がありました。しかし、そういう中でも、「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向け、多くの方々のご協力によりオンライン事業や動画の配信といった新たな形態にも取り組み、事業が実施できましたことに深く感謝申し上げます。

令和2年度の事業実施状況の概要をまとめましたので、ご高覧いただきたいと存じます。

東京都障害者スポーツ大会は「スポーツの集い」を除き中止となりましたが、障害者スポーツ地域開拓推進事業を始め、東京ゆかりパラリンピック出場候補者強化事業、東京パラスポーツスタッフ認定事業、次世代ホープ発掘事業、企業や団体等の障害者スポーツに関する相談窓口として障害者スポーツコンシェルジュ事業等をオンライン配信も含めて実施しました。毎年、国際フォーラムで実施している参加体験型イベント「チャレスポ！TOKYO」については、初めての試みでしたがオンラインで開催しました。

また、東京都障害者スポーツセンター（総合SC、多摩SC）については、緊急事態宣言の発出で臨時休館とした期間もありましたが、その他の期間は事前予約制や時間制限、検温、手指消毒などの感染拡大防止策を講じて利用者の受け入れに努めました。

さて、本年は1年延期となった東京2020大会開催の年です。困難な状況下で、7月23日オリンピック競技大会は始まりました。これから9月5日のパラリンピック競技大会の閉会まで、無事に実施できますことを願っています。

新型コロナウイルス感染症の状況は予断を許しませんが、スポーツ・レクリエーション活動は心身の健康の維持増進にも良い影響があると思いますので、一日も早く新型コロナウイルス感染症が収束して、通常的环境中でスポーツ活動等ができるようにと祈っています。

これからも、障害者スポーツの将来を見据えながら、東京都、区市町村、関係団体、競技団体の方々と連携し、障害のある人が「いつでも・どこでも・いつまでも ～ すすめます！スポーツをもっと身近に～」をスローガンに、生涯を通して身近でスポーツができるような環境の醸成のために、事業を実施してまいります。

今後とも変わらぬご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

令和3年 8月 1日

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会
会 長 白石 弥生子

も く じ

I 東京都障害者スポーツ協会概要

1	基本理念	1
2	沿革	2
3	令和2年度組織体制	3
4	令和2年度会員状況及び決算報告	4

II 令和2年度東京都障害者スポーツ協会事業報告

1	事業計画基本方針	5
2	事業報告総括	8
3	事業報告	
(1)	障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公1）	10
(2)	各種スポーツ大会等の開催と協力事業（公2）	29
(3)	東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公3）	32

III 令和2年度東京都障害者スポーツセンター事業報告

1	施設概要	39
2	事業計画基本方針	41
3	事業報告総括	44
4	事業報告	
(1)	東京都多摩障害者スポーツセンター	45
(2)	東京都障害者総合スポーツセンター	54
5	スポーツセンター利用状況	69
(1)	東京都多摩障害者スポーツセンター	70
(2)	東京都障害者総合スポーツセンター	73

I 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会概要

1 基本理念

(1) 基本理念

スポーツ・レクリエーションを生涯にわたって、行い楽しむことは全ての人の権利です。

わたしたちは障害者スポーツの振興を通して、障害の有無や種別の枠を越え、各人の能力に応じ自己選択し、交流しあい、競い合う、スポーツ・文化活動に参加する機会を平等に保障する共生社会（ノーマライゼーション社会）の実現に貢献します。

『いつでも どこでも いつまでも ～すすめます！スポーツをもっと身近に～』

(2) 協会シンボルマークの紹介

[デザインコンセプト]

このマークは障害者のためのスポーツという枠にとらわれず、スポーツの楽しさや躍動感を表現、一人の選手が大空に向かって大地を蹴り、鳥のように羽ばたく瞬間をイメージすると同時に東京都の「と」の文字を図案化しています。またマークの全体のフォルムは **SPORTS**（スポーツ）の頭文字「S」をシンボリックに表現したものです。

イメージカラーは「大空」の青と「大地」の緑です。



2 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 沿革

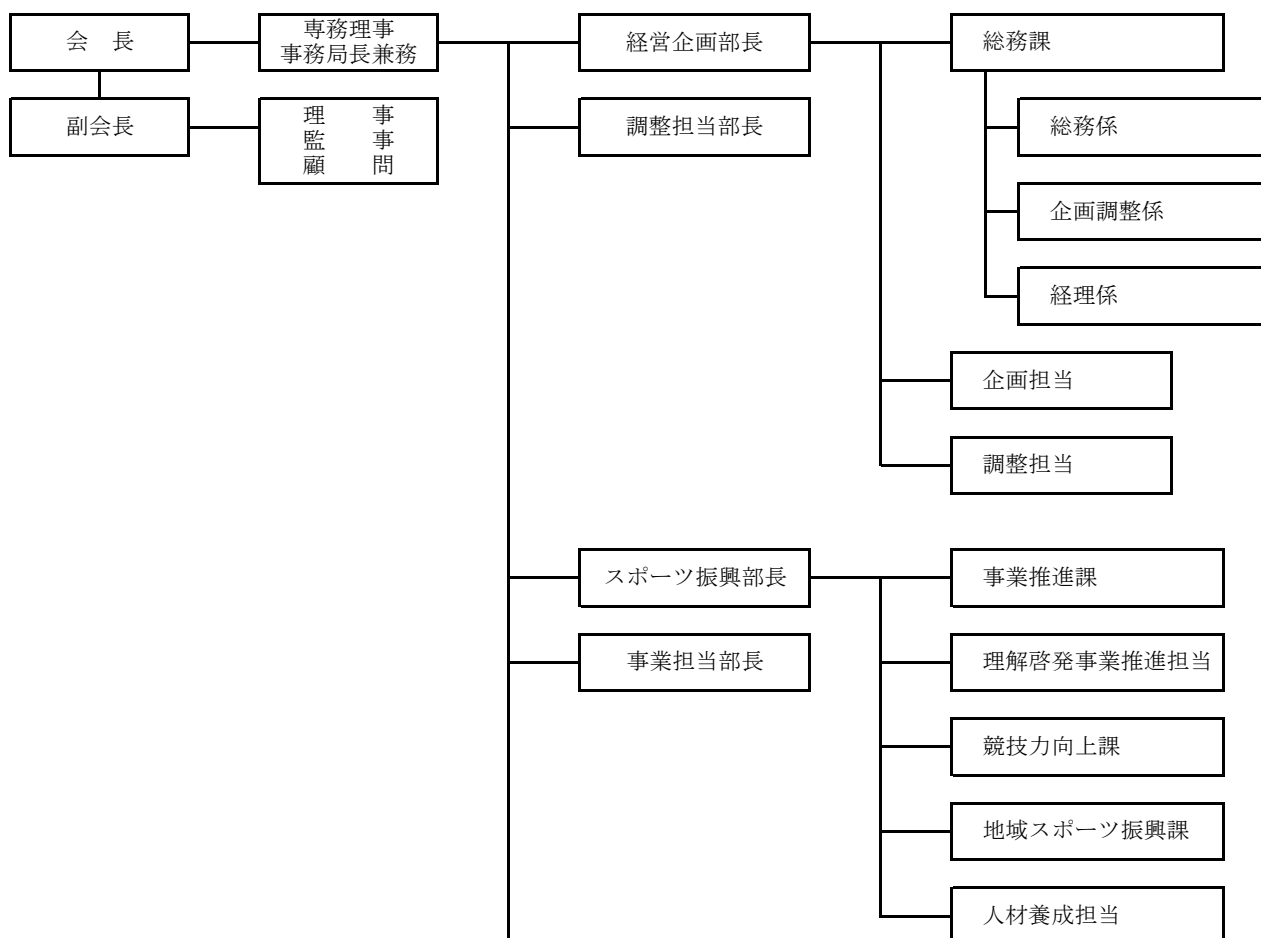
昭和58年	3月	・日本スペシャルオリンピック東京地区委員会創設
昭和59年	5月	・東京都多摩障害者スポーツセンター開設 (受託者：財団法人日本身体障害者スポーツ協会)
昭和59年	6月	・第1回スペシャルオリンピック東京地区大会開催
昭和61年	5月	・東京都障害者総合スポーツセンター開設 (受託者：財団法人日本身体障害者スポーツ協会)
昭和63年	2月	・東京都精神薄弱者スポーツ協会に改組 (日本スペシャルオリンピック東京地区委員会を包含)
平成2年	5月	・社団法人東京都精神薄弱者スポーツ協会認可(法人化)
	6月	・第6回日本スペシャルオリンピック全国大会兼第7回東京都大会開催
平成3年	8月	・国際フットボールトーナメント大会(イギリス)に東京都選手団派遣
平成4年	9月	・第6回スポーツの集いを主管(精神障害者参加)
	11月	・92ゆうあいピック東京大会(第1回全国精神薄弱者スポーツ大会)共催
平成6年	8月	・IPC(※1)世界陸上競技選手権大会(ドイツ)へ役員・選手派遣
	11月	・第1回ゆうあいピックサッカー大会開催
平成7年	2月	・第1回関東バスケットボール大会開催
平成8年	10月	・社団法人東京都知的障害者スポーツ協会へ名称変更
平成9年	7月	・第1回全日本障害者フライングディスク大会共催
平成10年	3月	・長野パラリンピック冬季大会役員派遣
	5月	・第15回東京ゆうあいピック共催
	7月	・第1回関東知的障害者水泳競技大会開催
	11月	・INAS-FID(※2)‘98バスケットボール世界選手権大会(ブラジル) 選手・コーチ派遣
平成11年	11月	・第1回ゆうあいバレーボール大会開催
平成12年	6月	・第1回東京都障害者スポーツ大会(第50回東京都身体障害者スポーツ大会 兼第17回東京ゆうあいピック)共催 (身体障害者・知的障害者統合開催/身体障害部門の運営は、財団法人日本障害者スポーツ協会・知的障害部門の運営は、東京都知的障害者スポーツ協会)
平成13年	10月	・第1回全国障害者スポーツ大会(宮城県)東京都選手団派遣(身体障害者・知的障害者統合開催)(派遣業務東京都より受託)
平成15年	2月	・社団法人東京都障害者スポーツ協会改組への定款変更総会承認
	4月	・社団法人東京都障害者スポーツ協会認可(改組)
平成17年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)受託経営
平成18年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第1期指定管理者
平成19年	2月	・東京マラソン2007、東京大マラソン祭り2007運営協力
	5月	・第8回東京都障害者スポーツ大会(精神障害者参加/三障害統合)
	10月	・第7回全国障害者スポーツ大会(秋田県)(精神障害者参加/三障害統合)
平成21年	5月	・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会認可
	7月	・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会登記
	9月	・東京2009アジアユースパラゲームズ組織委員会構成メンバー(運営協力)
平成23年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第2期指定管理者申請 (東京都障害者スポーツセンターの所管が、東京都福祉保健局より東京都スポーツ振興局へ移管)
平成25年	9月	・2020オリンピック・パラリンピックの開催都市が東京都に決定
	10月	・スポーツ祭東京2013開催(運営協力)
平成28年	4月	・東京都障害者スポーツセンター(総合・多摩)第3期指定管理者
平成30年	7月	・東京都障害者総合スポーツセンター増築棟開設
令和元年	6月	・東京都多摩障害者スポーツセンター改修工事終了 開所
令和元年	7月	・東京都障害者総合スポーツセンター 運動場、庭球場改修工事終了 開所

(※1) IPC = 国際パラリンピック委員会

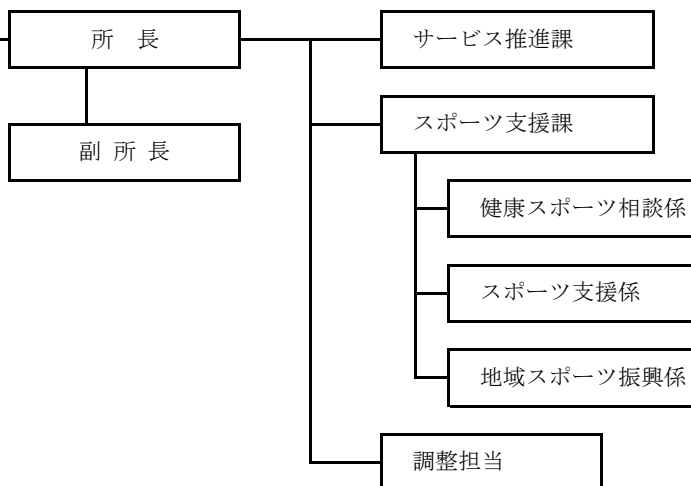
(※2) INAS-FID = 国際知的障害者スポーツ連盟

3 令和2年度 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 組織図

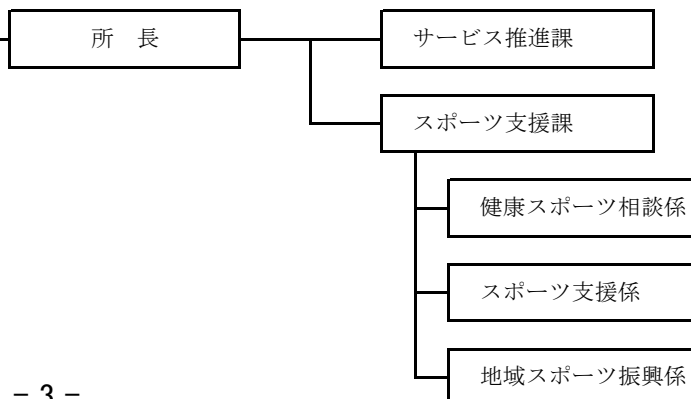
【東京都障害者スポーツ協会（事務局）】



【東京都障害者総合スポーツセンター】



【東京都多摩障害者スポーツセンター】



4 令和2年度会員状況及び決算報告

(1) 会員状況

会員種別	R2. 4. 1 現在数 (A)	R3. 3. 31 現在数 (B)	増減 (B - A)	入退会の状況	
				入 会	退 会
個人正会員	272 名	247 名	△25 名	13 名	38 名
団体正会員	14 団体	14 団体	0 団体	1 団体	1 団体
個人賛助会員	776 名	480 名	△296 名	8 名	304 名
団体賛助会員	49 団体	43 団体	△6 団体	2 団体	8 団体

※入退会数には会員種別の変更分も含む。

※退会数には当協会規則による会員資格の喪失に伴う退会分を含む。

(2) 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会・正味財産増減計算

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	合 計
	公 1 障スポーツ振興	公 2 各種大会	公 3 スポーツセンター 運 営	総合スポーツ センター	多摩スポーツ センター	共 通		
経常収益								
経常収益計	390,346,733	44,665,397	838,431,774	501,049,023	337,382,751	4,242,600	17,571,228	1,295,257,732
経常費用								
管理費	0	0	0	0	0	0	8,008,197	8,008,197
事業費	391,169,532	46,555,540	838,491,521	503,379,584	335,111,937	0	0	1,276,216,593
経常費用計	391,169,532	46,555,540	838,491,521	503,379,584	335,111,937	0	8,008,197	1,284,224,790
当期経常増減額	△ 822,799	△ 1,890,143	△ 59,747	△ 2,330,561	2,270,814	4,242,600	9,563,031	11,032,942
一般正味財産期首残高	156,362	△19,066,586	△ 2,996,650	△14,530,642	11,533,992	15,584,629	55,433,169	49,110,924
一般正味財産期末残高	△ 666,447	△20,956,729	△ 3,056,397	△16,861,203	13,804,806	19,827,229	64,996,200	60,143,856
指定正味財産期首残高	26,724,363	0	0	0	0	0	0	26,724,363
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
正味財産期末残高	△ 666,447	△20,956,729	△ 3,056,650	△16,861,203	13,804,806	19,827,229	64,996,200	60,143,856

Ⅱ 令和２年度東京都障害者スポーツ協会事業報告

1 令和２年度東京都障害者スポーツ協会事業計画基本方針

昨年はラグビーワールドカップ 2019 日本大会が開催され、日本チームの活躍もあって全国がラグビー一色に染まるという大変な盛り上がりとなりました。今年はいよいよ東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催となります。時期が近づくにつれ、ラグビーワールドカップ以上に期待が膨み、スポーツへの機運が飛躍的に高まっています。障害者スポーツも連日のようにマスコミ等に取り上げられて関心がますます高くなっており、都民からの期待の声も数多く寄せられています。

この機運に乘じ、東京都における障害者スポーツ振興の中核組織として、また、2020 オリンピック・パラリンピックの開催後をも見据えて、都内全域で障害のある人が身近な地域でスポーツを楽しめる環境の整備を促進していきます。同時に、平成 29 年に策定しました「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向け、実行計画に着実に取り組んでまいります。

以上を踏まえ、令和２年度は基本方針を下記のように定め、新たな事業も含めてさらに一層充実した事業計画を策定し、障害者スポーツの振興を推し進めていきます。

(1) 基本方針

- ① 地域における障害者スポーツの振興を推進します。
- ② 障害者スポーツの理解啓発事業を推進します。
- ③ 競技力向上に向けて競技団体を支援します。
- ④ 地域で障害者スポーツを担う人材の育成を推進します。
- ⑤ 企業・団体等と障害者スポーツの新たな連携を推進します。
- ⑥ 東京都障害者スポーツセンターの運営の充実を図ります。
- ⑦ 東京都をはじめ関係機関・団体等とより連携を強め、障害者スポーツ振興のための基盤づくりを進めます。
- ⑧ 協会の執行体制を強化します。

(2) 重点事業

① 障害者スポーツの地域振興の推進

障害のある人がより身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備するため、これまで区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設、教育機関等と協働事業を実施し、大きな成果を上げてきました。今後、より一層地域でのスポーツ活動を推進するために、協会事務局とセンターが一体となって効果的に進めるとともに、協働実施した事業の地域での定着化を進めます。

また、地域の公立体育施設の利用を促進するため、「障害者のスポーツ施設利用促進マニュアル」を活用し、身近な地域の体育施設の利用促進のための環境整備を進めます。

② 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

東京 2020 パラリンピック競技大会を成功させるためにも、障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図る必要があります。そのため、「チャレスポ！TOKYO」をはじめ、地域での協働事業も含め、障害者スポーツの理解啓発事業をさらに推進します。

また、様々な障害者スポーツ情報を発信するポータルサイトや、ケーブルテレビ及びインターネットで障害者スポーツ大会を中継放送する「TOKYO パラスポーツチャンネル」などにより、幅広く障害者スポーツ情報を提供し、多くの都民に障害者スポーツを広めます。

③ 競技力の向上

東京ゆかりのアスリートがパラリンピック等の国際大会で活躍することは、都民にとっても大きな希望となります。そのため、選手の発掘から育成、強化へと体系的な仕組みを作り、競技志向のアスリートへの支援に積極的に取り組みます。

さらに、選手の競技力向上を図る上で、選手を支えるコーチやサポーター等が活動しやすい環境整備を進めることは不可欠であるため、東京パラスポーツスタッフ認定事業を継続して実施し、知名度や地位向上を図ります。

また、競技団体が実施する競技会や強化練習会等については引き続き支援するとともに競技団体の活動基盤・体制強化を進めます。

④ 人材の育成

地域で障害者スポーツ振興を進めていくためには、区市町村をはじめ、地域の関係機関・団体等との調整やスポーツ活動を継続的に支援する人材が重要です。そのため、障がい者スポーツ指導員の活動支援やスポーツ推進委員等との一層の連携を進め、障害者スポーツを支える人材の活動を活性化するとともに、地域で継続的に障害者スポーツを推進できる人材をさらに育成します。

⑤ 企業・団体等と障害者スポーツとの新たな連携への支援

民間企業、団体等の障害者スポーツへの支援や連携に関する問い合わせに対し、相談窓口による情報の提供、企画提案、実施支援等を行うことで障害者スポーツの基盤整備に繋げ、もって都内の障害者スポーツの普及振興に寄与します。

⑥ 東京都障害者スポーツセンター運営の充実

昨年度は総合スポーツセンターと多摩障害者スポーツセンターでの大規模な改修工事が終わり、日本を代表する最先端の設備を備えた障害者専用スポーツ施設としてリニューアルオープンしました。障害者が期待している質の高い施設運営の充実に努めていきます。

また、管理運営にあたり、第3期指定管理者指定申請書に記載した事項を踏まえ計画的な事業執行を図ると共に、「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向け、機能の充実と効果的な運営、利用者支援サービスの向上及び協会事務局と一体となって、地域での障害者スポーツの振興を推進していきます。

⑦ 関係機関・団体等との連携の強化

障害者スポーツの振興を広く継続的に進めていくために、区市町村をはじめ地域スポーツクラブ、障害者スポーツ指導者協議会、競技団体、教育機関、福祉施設等多くの関係機関や団体等との連携をさらに強化していきます。

また、競技団体の組織基盤強化を支援し、障害者スポーツ振興の主たる担い手として、主体的な団体となるための支援を提供します。

⑧ 協会の執行体制の強化

事業規模が拡大する中で確実に事業を推進していくために、執行機関としての組織、人員配置及び事務所などの執行体制を適切に整備し、協会事務局の体制を強化します。

2 令和2年度東京都障害者スポーツ協会事業報告総括

令和2年度は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催年でしたが、新型コロナウイルス感染症が世界中に拡大したことから、開催は翌年度に延期となりました。また、緊急事態宣言の発出などにより社会の各種事業活動が大きく制限されました。

このような中、東京都障害者スポーツ協会は、東京都における障害者スポーツ振興の中核組織として、スポーツ活動の機会をできる限り確保するため、事業の実施に向けて努力しました。スポーツ施設の臨時休館等により中止せざるを得なかった事業も多くありましたが、感染予防対策として検温、手指消毒、マスクの着用などの措置を講じて実施した事業もありました。また、オンライン開催や動画配信といった新たな方法も取り入れながら事業の継続に努めました。

障害者スポーツセンターにおいても、新型コロナウイルス感染症の影響による休館等もあり、年間利用者数は大きく減少しましたが、その中でも感染防止対策として、施設利用の事前予約制や時間制限など3密にならないような対策を講じて利用者の受入れに努めました。また、多くの来館型事業が中止となる中、オンライン教室や動画配信など新たな手法を取り入れ、事業を展開しました。

(1) 東京都障害者スポーツ協会事業の実施

① 障害者スポーツの地域振興の推進

新型コロナウイルス感染症の影響により、区市町村や団体等もスポーツ活動の実施が制限される状況にありましたが、障害のある人がより身近なところでスポーツが楽しめるよう、区市町村や地域スポーツクラブ、社会福祉施設、教育機関等を対象に、障害のある人を対象とした事業の相談や企画提案など、連携協働して事業を支援しました。

また、身近な地域でスポーツを楽しめる環境整備の一環として「障害者スポーツ用具」貸出事業を実施し、地域でのスポーツ活動を支援しました。

② 障害者スポーツの理解啓発事業の推進

障害者スポーツについて、広く都民への理解促進を図るため、有楽町の東京国際フォーラムで「チャレスポ! TOKYO」を開催しました。今回は緊急事態宣言の発出もあり、初めてオンラインによる開催とし、延べ4,288人が参加しました。

また、都内各地の障害者スポーツに関する情報の検索ができるサイト「障スポ・ナビ」の運営や各種大会を観戦できるインターネット中継を実施するなど、障害者スポーツの理解啓発事業に取り組みました。

③ 人材の育成

地域で障害者スポーツを進めていくには、区市町村をはじめ地域の関係機関・団体等との調整や障害者スポーツ支援を行う人材が重要です。特に、障害者スポーツ専門の指導員の活動は大きな力になります。新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった事業もありましたが、指導員の活動を活性化するために、「障害者スポーツセミナー」や「リ・スタート研修会」、「障害者スポーツフォーラム」等を開催し、障

害者スポーツを支えることの魅力を発信しました。

また、初級障がい者スポーツ指導員養成講習会は中止となりましたが、中級障がい者スポーツ指導員養成講習会は実施しました。

④ 競技力向上事業の強化

アスリートや競技団体の活動が制限されるという状況の中でも、選手の発掘から育成、強化と体系的な仕組みのもと、競技志向のアスリート支援に取り組むとともに、競技団体への活動支援も行いました。

また、選手の競技力向上を図る上で、選手を支えるコーチやサポーター等が活動しやすい環境の整備を進めるため、東京パラスポーツスタッフ認定事業を実施し、知名度や地位の向上を図りました。

⑤ 体制の強化

事業活動の制限がある中でも確実に事業を実施するため、執行機関としての組織、人員配置など執行体制を適切に整備、強化するとともに、職員が新型コロナウイルスに感染しないよう、マスク着用の徹底のほか在宅勤務、時間差出退勤等、職場環境の整備に努めました。

3 事業報告

「※中止」の記載のある事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった事業です。

(1) 障害者のスポーツ活動の奨励振興事業（公 1）

開拓推進員を配置し各地域での障害者スポーツの推進を図るとともに、情報発信や各種の事業を通して、広く障害者スポーツの理解促進を図りました。また、障がい者スポーツ指導員やボランティア等の人材を養成するとともに、障害のある人のスポーツ活動を取り巻く社会環境及びその活動支援に対する組織体制の整備を進めました。

1 奨励振興事業 ※**新**のマークが付いているものは、令和2年度からの新規事業

(1) 障害者スポーツ地域開拓推進事業 ～障害者スポーツ・地域パワーアップ事業～

協会事務局に開拓推進員を配置し、障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村、地域スポーツクラブ、福祉施設及び学校等において障害のある人を対象とした事業等の実施、定着へ向け連携・協働することにより地域の拠点を開拓するため、以下の事業支援を行いました。

【開拓推進事業】

障害のある人が身近な地域で継続してスポーツを楽しめるよう、区市町村・地域スポーツクラブ・福祉施設・学校等を対象に、障害のある人を対象とした事業等の実施に向けての相談や企画の提案、連携・協働により事業を支援しました。また、区市町村に配置されているスポーツ推進委員等とのネットワークを構築し、地域における障害のある人のスポーツ環境の整備を進めました。

主催者	R2	R1	増減
区市町村	22	48	▲26
地域スポーツクラブ	5	4	1
社会福祉施設	7	22	▲15
学校	8	24	▲16
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	5	24	▲19
合計（実施事業数）	47	122	▲75

【指導員等派遣事業】

開拓推進事業として実施する事業等に障がい者スポーツ指導員や協力者を派遣し、事業の定着と実施体制の整備に取り組みました。

主催者	R2	R1	増減
区市町村	0	14	▲14
地域スポーツクラブ	32	59	▲27
社会福祉施設	0	13	▲13
学校	0	0	0
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	0	7	▲7
合計（派遣人数）	32	93	▲61

【障害者スポーツ用具の貸与事業】

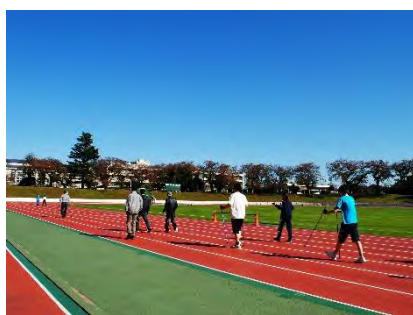
開拓推進事業として実施する事業等の主催者が、障害のある人が取り組みやすい種目（使い易い用具）や障害者スポーツ特有の用具等を準備できない場合、身近な地域でスポーツを楽しめる環境を整備していくためのきっかけとして、協会の管理する「障害者スポーツ用具」を貸し出し、事業を支援しました。

主催者	R2	R1	増減
区市町村	12	47	▲35
地域スポーツクラブ	0	2	▲2
社会福祉施設	3	10	▲7
学校	7	46	▲39
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	4	19	▲15
合計（実施事業数）	26	124	▲98



開拓推進事業 1

「令和2年度特別支援学校における
スポーツ教育推進事業」
(世田谷区)



開拓推進事業 2

「障害者スポーツ教室
ポールエクササイズ」
(武蔵野市)



開拓推進事業 3

「障害者スポーツ体験教室」
(大島町)

(2) 人材の養成と連携

障がい者スポーツ指導員やスポーツボランティア、施設職員や学校関係者など障害のある人に身近な場所に関わる方々に向けて、障害者スポーツの知識の習得及び支援技術の向上を目的として各種講習会を実施しました。また、様々な人材が、横のつながりを持てるような事業を企画・実施しました。

【障害者スポーツセミナーの開催】

区市町村職員・教職員等を対象に障害者スポーツセミナーを開催し、地域における障害者スポーツ振興のキーパーソンの育成を図り、障害者スポーツ事業の実施に向けた一助とするとともに、障害者スポーツの環境及び実施体制の整備を行いました。地域スポーツクラブ関係者・スポーツ推進委員、医療・福祉関係者等を対象にした障害者スポーツセミナーは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために開催中止としました。

事業名	日 程	対 象	場 所	実施内容	参加人数 (申込人数)
障害者スポーツセミナー	9月16日(水)	区市町村スポーツ主管課職員、 障害者福祉主管課職員、 教職員等	全国障害者総合 福祉センター (戸山サンライズ)	・講演① 「障害のある方がスポーツをすることの必要性和留意点」 ・講演② 「東京都障害者スポーツセンターでの受入れ例の紹介」 ・事例紹介	37名
	1月10日(日)	区市町村スポーツ推進委員、地域スポーツクラブ関係者、公立スポーツ施設職員(指定管理者職員含む)、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等	新宿区立 四谷スポーツ スクエア	・講演①「障害のある方のスポーツ実施の効果」 ・講演②「障害のある方にスポーツの実践例を聞いてみよう!」 ・講演③「障害のある方のスポーツ活動と実際」	※中止 (43名)
	1月11日(月・祝)	理学療法士、作業療法士、理学療法士・作業療法士認定校、 区市町村職員(障害者福祉主管部署職員等)、社会福祉協議会職員、 都内福祉関係施設職員等	新宿区立 四谷スポーツ スクエア	・講演① 「年代で見る!都内における障害のある方のスポーツ実施の現状」～東京都の障害者スポーツに関する意識調査～ ・講演② 「障害のある方の年代に応じたスポーツ活動」 ・実技「障害のある方のスポーツ活動の指導実践(知的障害・発達障害)」 ・講義『障害のある方のスポーツ活動とスポーツの必要性(身体障害)』	※中止 (22名)



障害者スポーツセミナー

【初級障がい者スポーツ指導員養成講習会】

東京都、東京都スポーツ推進委員協議会と共催で、区市町村のスポーツ推進委員等を対象に、地域に

おける障害者スポーツ事業実施運営に資する障害者理解と指導スキル向上を目的に、初級障がい者スポーツ指導員資格取得のための講習会を企画・実施を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために開催中止としました。

事業名	日程	場所	対象	参加人数 (申込人数)
スポーツ推進委員等対象： 初級障がい者スポーツ 指導員養成講習会	1月16日(土)	三鷹中央防災 公園・元気 創造プラザ	区市町村スポーツ推進委員、 区市町村スポーツ主管部署職員 (公共スポーツ施設の職員及び 指定管理者を含む)等	※中止 (43名)
	1月17日(日)			
	1月24日(日)			
	1月30日(土)			
	1月31日(日)			

【中級障がい者スポーツ指導員養成講習会】

東京都内在住・在勤の初級障がい者スポーツ指導員を対象に、地域における障害者スポーツ事業の実施運営に資する障害者理解と指導スキルの向上を目的に、中級障がい者スポーツ指導員資格取得のための講習会を企画・実施しました。

事業名	日程	場所	対象	参加人数
中級障がい者 スポーツ指導員 養成講習会	前期 10月3日(土)・4日(日)	武蔵野総合体育館	初級障がい者スポーツ 指導員の有資格者で、 定められた条件を満た し、原則として、指導 員の活動登録地を「東 京都」としており、都 内の障害者スポーツ振 興に率先して取り組む ことができる方	20名
	中期 10月31日(土)・ 11月1日(日)・ 14日(土)・15日(日)	新宿区立四谷 スポーツスクエア		
	後期 12月12日(水)・ 19日(土)・20日(日)	くにたち市民総合 体育館		



中級障がい者スポーツ指導員養成講習会

(3) 人材活動活性化事業

東京都、東京都障害者スポーツ指導者協議会との共催で、障がい者スポーツ指導員や人材バンク登録者等を対象に、都内で実施される障害者スポーツ事業や地域の取組事例の紹介等の情報を定期的に提供することで活動を促進させました。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、2日間での実施を予定し

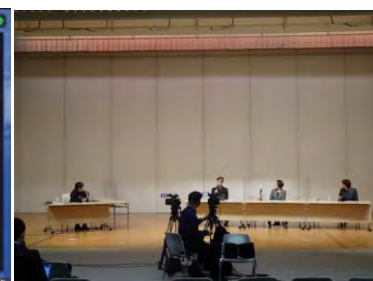
ていたリ・スタート研修会は1日での実施となりましたが、実際に障害者スポーツ事業に参加したことがなく活動に不安をお持ちの方や、以前参加してから年月が経っている方などを対象に研修会を実施し、今後の活動を促しました。障害者スポーツフォーラムの開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からオンライン配信での実施とし、障がい者スポーツ指導員等へ障害者スポーツに関する最新情報を提供し、活動の活性化に寄与しました。

そして、新たなシステム「TOKYO 障スポ&サポート」（以下「TOKYO S&S」という。）を構築・導入し、リアルタイムな情報提供を行いました。「TOKYO S&S」は、障害者スポーツを支える人材と、地域で行われているボランティア等を必要とする障害者スポーツ事業をマッチングするシステムです。

事業名	日程	対象	場所	参加人数
リ・スタート研修会	3月14日(日)	障害者スポーツ人材バンク登録者で活動経験の浅い方	新宿区立四谷スポーツスクエア	25名
障害者スポーツフォーラム	2月14日(日)	障害者スポーツ人材バンク登録者 地域のスポーツ関係者	東京都庁第1本庁舎 5階大会議場	260名



リ・スタート研修会



障害者スポーツフォーラム

【障害者スポーツ人材バンクの運営】

障害のある人が身近な場所で継続的にスポーツを楽しめるよう、人的なサポートの基盤をつくることを目的に「障害者スポーツ人材バンク」を運営しました。人材バンク登録者へ障害者スポーツに関連する活動情報の発信、障害者スポーツに関連する研修会・講習会の実施、関係機関・団体との人材交流の機会の拡充等を行いました。

※ 障害者スポーツ人材バンクとは、都内を活動地とする障がい者スポーツ指導員を中心に、当協会登録ボランティアで構成されています。

令和2年度登録者 4,274名（うち障がい者スポーツ指導員登録者 3,917名）

【情報紙（S & S）の発行】

障害者スポーツ人材バンク登録者等を対象に、障害者スポーツを支える人材を募集している各区市町村の事業やイベント、地域の取組事例等を紹介する情報紙を年3回発行しました。

（令和2年度発行数 計12,700部）

※ 令和2年6月10日発行分については、新型コロナウイルス感染症の影響により事業の掲載がなかったため、休刊しました。



【障害者スポーツを支える人材育成事業（地域事業参加型指導員育成事業）】

地域における障害者スポーツ事業と、その地域に根付く地域の障害者スポーツを支える人材のマッチングを図りました。また、事前・事後の座学研修や実地研修を通じ、地域に根づく人材の育成を行いました。

研修先・事業名（所在地）	日程		研修生人数
コロニーもみじやま支援センター 「運動プログラム」（中野区）	事前研修	9月3日（木）	1名
	実地研修	9月3日（木）	
	事後研修	9月3日（木）	
一般社団法人ココスポ東伏見 「障がい者スポーツ」（西東京市）	事前研修	9月6日（日）	3名
	実地研修	9月6日（日）	
	事後研修	① 9月9日（水） ② 9月11日（金）	
公益財団法人武蔵野生涯学習振興事業団 「障害者スポーツ教室 ポールエクササイズ」（武蔵野市）	事前研修	11月14日（土）	1名
	実地研修	11月14日（土）	
	事後研修	11月19日（木）	
足立区中央本町地域学習センター 「障がい者スポーツ 『ボッチャ』を体験しよう」（足立区）	事前研修	11月22日（日）	1名
	実地研修	11月22日（日）	
	事後研修	11月22日（日）	
公益財団法人東京都スポーツ文化事業団 都立学校活用促進モデル事業 「スポーツチャンバラ体験教室」（羽村市）	事前研修	11月23日（月・祝）	0名 （応募なし）
	実地研修	11月23日（月・祝）	
	事後研修	11月23日（月・祝）	



障害者スポーツを支える人材育成事業（地域事業参加型指導員育成事業）

【都立学校活用促進モデル事業への協力】

東京都と東京都スポーツ文化事業団が主催で実施している「都立学校活用促進モデル事業」のスポーツ体験教室に協会職員をアドバイザーとして派遣し、ボランティアが障害者に積極的に関わることができるようサポートするとともに、体験教室の自立した運営に向けてアドバイスをを行いました。（計3回）

場 所	日 程	ボランティア数	内 容
都立永福学園	10月18日（日）	11 名	ボッチャ
	11月 8日（日）	7 名	
	11月29日（日）	11 名	
	1月24日（日）	※中止	

（４）選手養成事業

【障害者スポーツ次世代ホープ発掘事業の開催】

パラリンピック等国際大会への出場を目指し、東京ゆかりの次世代を担うような有望選手を一人でも多く発掘することを目的に競技団体と連携して実施しました。今年度は、コロナ禍により当初の予定を大幅に変更し実施しました。事業のメインでもある競技体験会は行わず、測定会と競技やクラス分け等に関する相談会、トレーニング実技講習会に形を変えて実施することとなりましたが、感染拡大の影響を受け2回の実施予定が1回のみで開催となりました。また、競技に取り組む上で必要なトレーニング概論や栄養に関する講習会などはオンラインで行い、競技団体の練習会に参加するトライアルプログラムは1回のみの実施となりました。

《本体プログラム》

事 業 名	日 程	場 所	対 象	参加人数 (申込人数)
パラスポーツ 次世代選手 発掘プログラム	11 月 22 日(日)	武蔵野の森総合 スポーツプラザ	肢体不自由者 視覚障害者 知的障害者	29 名
	11 月 28 日(土)	江戸川区 スポーツセンター		※中止 (39 名)



発掘プログラム（測定会）



発掘プログラム（相談会）

《フォロープログラム》※オンラインで実施（ライブ配信・録画配信）

内 容	日 程	講 師（敬称略）	実施方法	参加人数
目標設定について	12月1日（火） ～3月15日（月）	当協会職員	録画配信 （期間中視聴可能）	—
競技選択について	12月19日（日）	平松竜司	ライブ配信※	4名
トレーニング概論	1月24日（日）	杉本龍勇	ライブ配信※	6名
栄養学	2月13日（土）	関根豊子	ライブ配信※	5名

※後日、全員に録画配信

《トライアルプログラム》

競 技	日 程	協 力 団 体	場 所	参加人数
陸上競技（身体）	12月12日（土）	NPO 法人 関東パラ陸上競技協会	町田 GION スタジアム	7名



フォロープログラム



トライアルプログラム

（5）選手強化支援事業等

【東京ゆかりパラリンピック出場候補者強化事業】

競技団体の推薦に基づき「東京アスリート認定」として東京都が認定した選手に対し、競技活動の支援を行うことを目的に、活動助成金の交付のほか、パフォーマンス向上プログラムやトレーニングプログラムを提供しました。

事業名	認定者	対 象	内 容
東京ゆかりパラリンピック 出場候補者強化事業	91 名	東京アスリート認定選手	大会遠征費、合宿参加費、 会場使用料等の助成及び 各種プログラムの提供

※認定後、1名の認定辞退があり90名となりました。

《パフォーマンス向上プログラム》※オンラインで実施（ライブ配信・録画配信）

内 容	日 程	講 師（敬称略）	実施方法	参加人数 （録画視聴）
メディアトレーニング	9月19日（土）	片上千恵	ライブ配信※	12名 (22名)
メンタルトレーニング	10月31日（土）	田中ウルヴェ京	ライブ配信※	4名 (34名)
コンプライアンス		松本泰介	録画配信	(34名)
アスリート講演	11月18日（水）	花岡伸和	録画配信	(35名)

※後日、全員に録画配信

《トレーニングプログラムA（全4回予定）》

回	日 程	講 師	会 場	参加人数
第1回	10月10日（土）	ドーム アスリートハウス	ドーム アスリートハウス 有明	※中止 (台風接近のため)
第2回	10月24日（土）			7名
第3回	11月7日（土）			6名
第4回	11月21日（土）			4名
第5回	12月5日（土）			4名

※第5回は、中止となった第1回の振替回として実施

※後日、全ての回を全員に録画配信

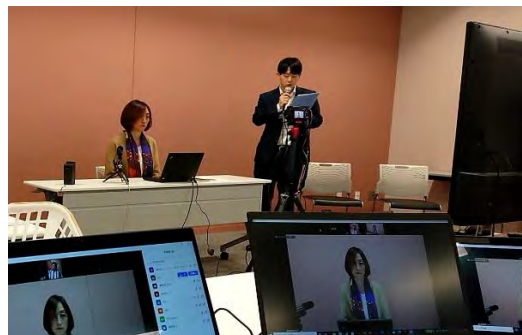
《トレーニングプログラムB（全5回予定）》

回	日 程	講 師	会 場	参加人数
第 1 回	10 月 7 日（水）	R-body project	戸山サンライズ	8 名
第 2 回	11 月 4 日（水）			5 名
第 3 回	12 月 9 日（水）			3 名
第 4 回 第 5 回	1 月 13 日（水）			※中止 （動画収録のみ）

※後日、全ての回を全員に録画配信



トレーニングプログラム



パフォーマンス向上プログラム

【東京都障害者スポーツ競技活動支援事業】

高い競技性を有する障害者スポーツの東京都地域における統括団体が行う競技力向上事業に対して助成金を交付し、団体の自主的な活動を拡充させることで、選手の競技力強化を図ることを目的に実施しましたが、コロナ禍による活動制限などの影響もあり、5団体への支援となりました。

事業名	対象団体	内容
東京都障害者スポーツ競技活動支援事業	17 団体	謝金、旅費、宿泊費、大会参加費、競技用消耗品費等の助成

《申請事業及び実施状況》

	競技名 (競技団体名)	NO	日程	内容	実施場所	参加人数
1	陸上競技（身体） (NPO 法人関東パラ 陸上競技協会 東京事業推進室)	1	8 月～9 月末 (計 3 日)	練習会 開催	町田 GION スタジアム	※中止
		2	10 月 31 日 (土)、 11 月 28 日 (土)、 12 月 12 日 (土)	練習会 開催	町田 GION スタジアム	44 人
		3	11 月 7 日 (土) ～11 月 8 日 (日)	大会開催	国士舘大学 多摩キャンパス	489 人
		4	11 月 14 日 (土) ～11 月 15 日 (日)	大会運営 研修	大分市営陸上競技場 他	2 人
2	陸上競技（知的） (東京都 知的障がい者 陸上競技連盟)	1	11 月 15 日 (日)	強化 練習会 開催	代々木公園 陸上競技場	151 人
3	馬術 (NPO 法人東京 障害者乗馬協会)	1	9 月 19 日 (土)	練習会 開催	リファイン・ エクインアカデミー	10 人
		2	10 月 14 日 (水) ～10 月 17 日 (土)	大会参加	御殿場市馬術・ スポーツセンター	※中止

		3	11月26日(木) ～11月28日(土)	大会	JRA 世田谷 馬事公苑	4人
4	シッティング バレーボール (東京都 シッティング バレーボール 協会)	1	6月20日(土) ～6月21日(日)	大会参加	台東リバーサイド スポーツセンター	※中止
		2	12月5日(土) ～12月6日(日)	大会参加	東京武蔵野総合 体育館	※中止
		3	2月13日(土) ～2月14日(日)	大会参加	兵庫県立総合 リハビリテーション センター	※中止
5	水泳 (東京都 障害者水泳連盟)	1	2月14日(日)	大会開催	東京都障害者総合 スポーツセンター	※中止
6	卓球(肢体) (東京都身体障害者 卓球連盟)	1	8月9日(日) 8月23日(日) 9月20日(日)	練習会 開催	戸山サンライズ	延42人
		2	10月11日(日) 11月18日(日) 12月6日(日) 1月17日(日) 2月7日(日)	練習会 開催	戸山サンライズ	延70人
7	セーリング (東京都障害者 セーリング連盟)	1	12月13日(日)	練習会 開催	若洲ヨット訓練所	11人



陸上競技(強化練習会)



卓球(練習会)

新規【東京都障害者スポーツ競技団体体制強化支援事業】

競技団体の活動基盤や体制の整備、ガバナンスの強化等を目的に、講習会や専門家相談、法人格取得支援等のメニューにより競技団体を支援しました。

《集合型研修会》※オンラインで実施

名称	日 程	内 容	実施方法	参加団体
講習会	10月2日（金）	ガバナンスコードの各原則と適合ポイントについて	録画配信	—
	2月27日（土）	自己説明と公表、セルフチェックシートの作成方法等について		
事例発表会	2月27日（土）	プロボノに関する事例、法人格取得支援に関する事例、その他の支援に関する事例	オンライン開催	19 団体

《専門家相談》

法人格取得に関すること、任意団体から法人への移行に関すること、法人化により受けられる支援等について、スポーツ団体の法人化に精通する弁護士の協力のもと、競技団体の相談に応じました。（2団体）

《事務サポート》

競技活動支援事業の助成金の交付を受けて実施する事業の申請書や報告書等各種書類作成に関する助言や相談対応を行いました。（月1回程度／延14回）

《外部連携》

競技団体の運営や業務の課題改善に取り組むため、プロボノを活用した協同プロジェクトを実施しました。今年度は、1団体が、実施事業関連業務の見える化とSNSでの情報発信、申込み手続きのオンライン化を、1団体が、団体業務全般の見える化と各種事務手続きのオンライン化やファイル共有のためのクラウド化を達成しました。

《法人格取得支援》

競技団体の組織基盤の強化や運営力向上等につなげていくことを目的に、団体の法人格取得にかかる経費を対象に助成金を交付し、今年度は、1団体がNPO法人に、1団体が一般社団法人に、計2団体が法人化しました。



事例発表会

【障害者スポーツ強化練習会事業】

全国障害者スポーツ大会の正式種目における選手の競技力向上を目的として、競技団体及び関係者と連携して練習会等の事業を支援しましたが、コロナ禍による活動制限などの影響もあり、5団体への支援となりました。

事業名	対象競技	内 容
障害者スポーツ 強化練習会事業	12 競技	謝金、旅費、宿泊費、大会参加費、競技用消耗品費等の助成等

《申請事業及び実施状況》

	競技名 (競技団体名)	NO	日 程	内容	実施場所	参加 人数
1	ソフトボール (東京都知的障害者 ソフトボール部会)	1	11 月 21 日 (土) ～11 月 22 日 (日)	対外試合	三重県身体障害者 総合福祉センター グラウンド	13 名
2	バレーボール (知的男子) (東京都知的障害者 バレーボール連盟 (男子))	1	9 月 12 日 (土)	練習会	都立水元小合学園	18 名
		2	1 月 23 日 (土)	対外試合	板橋区立 上板橋体育館	※中止
		3	2 月	対外試合	柏の葉運動公園 体育館	※中止
3	バレーボール (知的女子) (東京都知的障害者 バレーボール連盟 (女子))	1	11 月 8 日 (日) 11 月 29 日 (日)	練習会	都立永福学園	延 38 名
		2	12 月 27 日 (日) 1 月 24 日 (日) 1 月 31 日 (日)	練習会	都立永福学園	※中止
4	バレーボール (精神) (東京都精神障害者 バレーボール部会)	1	6 月 13 日 (土) 6 月 20 日 (土) 7 月 25 日 (土)	練習会	八王子市 エスフォルタ アリーナ八王子	延 51 名
		2	8 月 10 日 (月祝) 8 月 22 日 (土) 9 月 20 日 (日) 9 月 26 日 (土) 10 月 3 日 (土) 10 月 25 日 (日) 11 月 7 日 (土) 11 月 22 日 (日) 12 月 20 日 (日)	練習会	八王子市立 子安市民センター	延 154 名

			1月11日（月祝）			
		3	7月18日（土） 12月5日（土） 1月29日（金）	練習会	八王子市立 大和田市民センター	延 41 名
5	フットベースボール （東京都知的障害者 フットベースボール部）	1	7月5日（日） 7月19日（日） 9月6日（日）	練習会	都立 板橋特別支援学校	延 60 名
		2	10月18日（日） 11月1日（日） 12月6日（日）	練習会	都立 江東特別支援学校	延 61 名
		3	8月23日（日） 10月4日（日） 1月10日（日） 2月7日（日）	対外試合	都立町田の丘学園	延 56 名



ソフトボール



バレーボール（精神）

2 各種スポーツ大会・行事の開催・協力等

【スポーツ大会の開催（自主事業）】

東京都の競技団体や障害者スポーツセンターと連携し、全障害を対象とした大会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

事業名	日程	会場	参加人数
2021 東京 CUP 卓球大会	2月6日（土）・7日（日）	東京都障害者総合スポーツセンター	※中止

3 理解啓発事業

（1）東京の障害者スポーツ専門ポータルサイト（TOKYO 障スポ・ナビ）の運営

協会や障害者スポーツセンターのイベント情報をはじめ、都内公共スポーツ施設のバリアフリー情報、また都内で活動中の障害者が参加できるクラブ・サークル情報、ボランティア情報等を収集し、都内各地域の障害者スポーツに関する情報を検索できるサイト「TOKYO 障スポ・ナビ」を運営しました。

(2) メディアを活用した障害者スポーツの理解促進事業

【インターネット等を活用したパラスポーツ（障害者スポーツ）大会の中継】

《決算額 令和2年度 30,033 千円 平成31年度 19,874 千円 増減額 10,159 千円》

パラスポーツ競技中継の専門メディア「TOKYO パラスポーツチャンネル」(YouTube)を運営し、東京都内及び東京都近郊で開催される大会を、初めて観戦する人にもルール等がわかるように、実況・解説付きで生中継しました。8月に「TOKYO パラスポーツチャンネル」専用 Web サイトを開設し、大会中継映像のほか、競技やルールの紹介、選手の魅力を伝える映像も公開しました。放送は、都内 500 万世帯を対象にしたケーブルテレビ放送または YouTube で視聴することができ、配信後はアーカイブ映像もご覧いただけます。

大会名	放送日	解説・ゲスト（敬称略）	備考
ハンザ級フレンドシップレガッタ	8月30日(日)		大会が中止となったため、競技紹介、選手紹介の映像を制作・公開
WPA公認 第31回日本パラ陸上競技選手権大会	9月5日(土)	実況：高森てつ 解説：平松竜司（一般社団法人日本パラ陸上競技連盟強化副委員長） ゲスト：増田明美（一般社団法人日本パラ陸上競技連盟会長） 原田康弘（一般社団法人日本パラ陸上競技連盟強化委員会テクニカルディレクター） 小林祐梨子（一般社団法人日本パラ陸上競技連盟理事）	
第3回 パラ・パワーリフティングチャレンジカップ 京都	10月3日(土)・4日(日)		競技団体の独自中継を Web サイトで配信
6th JPAF 杯トーナメント大会（アーチェリー）	10月18日(日)		大会が中止となったため、競技紹介、選手紹介の映像を制作・公開
第4回全日本パラ馬術大会	11月27日(金)～29日(日)		競技紹介、選手紹介の映像を制作・公開し、競技団体の独自中継を Web サイトで配信
第35回全日本視覚障害者柔道大会	11月29日(日)		大会が中止となったため、競技紹介、選手紹介の映像を制作・公開
第22回車いすラグビー日本選手権大会	1月23日(土)		大会が中止となったため、競技紹介、選手紹介の映像を制作・公開
第21回全日本パラ・パワーリフティング選手権大会	1月30日(土)	実況：菅野詩朗 解説：吉田進（特定非営利活動法人日本パラ・パワーリフティング連盟理事長） ゲスト：なべやかん（パワーリフティング元日本代表）	

マナードクター 2020 日本ゴールボール選手権大会	1月31日(日)		大会が中止となったため、競技紹介、選手紹介の映像を制作・公開
第4回 JDKF. 空手道競技大会	3月14日(日)	実況：齋藤寿幸 解説：高橋朋子（全日本ろう者空手道連盟会長） 長谷川由美（全日本空手道連盟 糸東会） 横瀬幸男（尚心派糸東流空手道 拳心会会長）	



TOKYO パラスポーツチャンネル Web サイト画像

（３）NHK、NHK厚生文化事業団共催事業

NHK、NHK厚生文化事業団と共催し、障害者スポーツの理解促進、普及啓発を目的に、様々な事業を展開しました。アスリートとふれあい、スポーツを通じて交流することでスポーツの持つ楽しさや魅力に気づいてもらうとともに、障害のある人の競技スポーツを認識してもらう機会を提供しました。

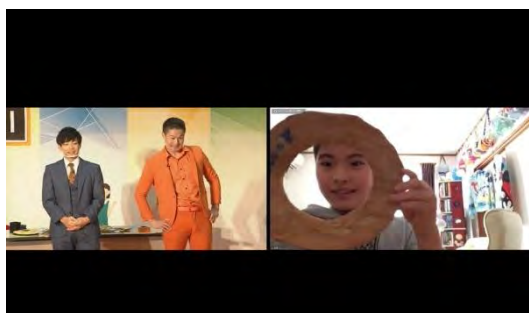
学校名	日 程	派遣パラリンピアン等 (対象競技) (敬称略)	人数	内容
中野区立江原小学校	10月22日(木)	葭原滋男、栗原こずえ、葭原由美（5人制サッカー）	70人	講話・デモンストレーション・体験 質疑応答
足立区立寺地小学校	11月6日(金)	三宅克己、諸岡晋之助、橋本和子（車いすバスケットボール）	115人	講話・デモンストレーション・体験 質疑応答
八王子市立船田小学校	11月19日(木)	鈴木徹、水谷憲勝、臼井二美男（陸上）	128人	講話・デモンストレーション・体験 質疑応答
葛飾区立末広小学校	12月3日(木)	池崎大輔、島川慎一、今井友明（車いすラグビー）	107人	講話・デモンストレーション・体験 質疑応答

（４）チャレスポ！TOKYO

障害のある人もない人も共に参加でき、障害者スポーツへの理解促進を図るイベント「チャレスポ！TOKYO」を実施しました。今年度はオンラインイベントとして YouTube で配信を行い、Zoom でゲストと交流しながら身近にあるもので作って楽しめるフライングディスク教室や、楽しく体を動かせる体操コーナーなど、自宅等で一緒に運動できるコンテンツを実施しました。また、「障害者スポーツコンシェルジュブース」は、Zoom を活用し、障害者がスポーツを継続的に楽しむための相談などに対応しました。

当日は延べ4,288人の方にご視聴いただきました。

事業名	日程	実施内容	参加人数
チャレスポ！TOKYO	2月11日（木・祝）	自宅等で楽しく体を動かせるスポーツ体験	延 4,288 名



Zoom を活用したフライングディスク教室



自宅で取り組める運動コーナー

（５）障害者スポーツ連携支援（障害者スポーツコンシェルジュ）

民間企業や団体等における障害者スポーツへの支援や連携に関する問合せに対し、相談窓口での情報提供、企画提案、障害者スポーツ用具貸出等による事業支援を行うことで、障害者スポーツの普及振興に繋がりました。

問合せ元の種別	R2	R1	増減	主な相談内容
企業	61	224	▲163	障害者スポーツの支援全般、コロナ禍での体験会等実施 等
社団法人等	20	32	▲12	事業の紹介、用具貸出、寄附 等
個人（障害者）	24	17	7	事業実施状況、SC 利用状況 等
個人（一般）	25	54	▲29	障害者スポーツ全般、ボランティア 等
区市町村	2	15	▲13	調査協力依頼
大学・専門学校等	6	20	▲14	学生ボランティア、用具の障害者団体への寄贈 等
小・中・高校	4	32	▲28	用具貸出、協会の活動の聞き取り学習 等
競技団体	5	7	▲2	団体登録、ボランティア 等
その他	3	26	▲23	事業実施状況、発行物への執筆依頼
合 計	150	427	▲277	

【企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会】

障害者スポーツへの支援を検討している企業と支援を必要としている競技団体に対して、ネットワークの構築及びマッチングに繋げていくための交流会を開催しました。

事業名	日程	実施内容	場 所	参加人数
企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会 2020	11月19日（木） 18：00～20：30	R1 年度の交流会をきっかけに連携した企業と障害者スポーツ競技団体の事例発表、交流会	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター	68名（うちオンライン参加 21 名）



企業×障害者スポーツ競技団体等の交流会 2020

【企業の障害者スポーツに関する取組事例集の増補】

企業と競技団体の連携事例や企業の取組を集約した事例集に、新たにコンシェルジュ事業を通じてマッチングに至った事例を追加しました。デジタル版と冊子版を制作し、「施設貸出」「ボランティア」「体験会」「協賛」「理解啓発」など多様なアプローチからの障害者スポーツに対する支援を紹介することで、コンシェルジュ事業の広報資料として活用しています。



『Supporting Practices for Para-Sports～

企業×障害者スポーツ競技団体等による障害者スポーツ振興の取組事例集 Ver.3～』

【企業・団体等への用具貸出】

障害者スポーツに関する事業を実施しようとする企業・団体等に対し、障害者スポーツ事業を継続的に実施・発展させることを目的に用具貸出を実施しました。

主催者	R2	R1	増減
企業	6	25	▲19
学校	0	6	▲6
その他、障害者スポーツ事業を企画する団体	3	19	▲16
合 計	9	50	▲41

(6) 東京パラスポーツスタッフ認定事業

パラリンピック等、国際大会への出場が期待される選手の競技力向上を図る上で必要不可欠なコーチ等について、その存在や役割、必要性を広く社会に周知し、より活動しやすい環境に改善することを目的に東京都が認定した「東京パラスポーツスタッフ」に対して、コーチ等の活動を支援しました。

事業名	認定者	内 容
東京パラスポーツスタッフ認定事業	56 名	・ポスター、チラシの配布、リーフレットの新規作成・配布 ・交流会（講演会・情報交換会）の開催 ・交通広告の掲載

※認定後、2名の認定辞退があり54名となりました。

《交流会》

名 称	日程等	内 容	講 師（敬称略）
第一部 「オンライン講座」	12月14日(月) ～2月1日(月) (計8回)	コーチングとメンタルトレーニングに関する講義（録画配信）	柘植陽一郎
第二部 「オンライン交流会」	2月13日(土) (参加者10名)	オンライン講座の感想、選手育成と強化の現状、コロナ禍での新たな取り組みなどを中心とした情報交換	橋口泰一

《車内広告》

内 容	掲 載 期 間	路 線
交通広告掲載 (電車内窓上広告)	2月1日(月)～2月28日(日)	・都営地下鉄 ・京王線全線 ・多摩都市モノレール



車内広告



リーフレット

(7) 広報活動

都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解促進を図るため、当協会が主催する事業を中心に大会、イベント、教室等の障害者スポーツに関する情報をホームページ、Twitter、広報誌等を通じて提供しました。

4 障害者スポーツ関連事業への協力・派遣

障害のある人に対するスポーツの普及・振興、障害のない人に対して障害者や障害者スポーツへの理解促進を目的に、都内各所における障害者スポーツ体験教室・講習会等のイベントの企画・運営への協力や講師派遣等を通じた協働事業を実施しました。

主催者	R2	R1	増減
企業	0	4	▲4
学校	1	3	▲2
大学	1	3	▲2
東京都	0	1	▲1
スポーツ推進審議会 スポーツ推進計画策定委員会	5	6	▲1
その他団体	4	21	▲17
合計（協力事業数）	11	38	▲27

（２）各種スポーツ大会等の開催と協力事業（公２）

障害のある人の自立と社会参加の促進及び障害者スポーツの普及を図るため、各種スポーツ大会・スポーツ教室を開催しました。

１ 第 21 回東京都障害者スポーツ大会兼全国障害者スポーツ大会派遣選手選考会の開催

障害のある人がスポーツを通じて、体力の維持増進を図り、社会参加への意欲の増進に寄与するとともに、都民の障害のある人に対する理解の促進を図ることを目的として、開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止としました。

また、「スポーツの集い」は、参集型ではなくオンライン配信で実施をしました。

【規模：選手 6,000 名 役員・ボランティア 5,000 名】

競 技	日 程	会 場	参加人数
アーチェリー (身体部門)	5 月 17 日(日)	東京都障害者総合スポーツセンター 洋弓場	※中止
サウンドテーブルテニス (身体部門)	5 月 17 日(日)	東京都多摩障害者スポーツセンター 集会室	
ソフトボール (知的部門)	5 月 17 日(日)	光が丘公園 野球場	
陸上競技 (知的部門)	5 月 23 日(土) 5 月 24 日(日)	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	
水泳 (身体・知的部門)	5 月 23 日(土) 5 月 24 日(日)	東京都多摩障害者スポーツセンター プール	
卓球 (身体・精神部門)	5 月 23 日(土)	港区スポーツセンター アリーナ	

競 技	日 程	会 場	参加人数
卓球 (知的部門)	5 月 24 日 (日)	港区スポーツセンター アリーナ	※中止
フライングディスク (身体・知的・精神部門)	5 月 23 日 (土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場	
フットベースボール (知的部門)	5 月 23 日 (土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 軟式野球場	
ボッチャ (身体部門)	5 月 23 日 (土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	
ボウリング (知的部門)	5 月 24 日 (日)	東京ポートボウル	
サッカー (知的部門)	5 月 24 日 (日) 5 月 31 日 (日)	駒沢オリンピック公園総合運動場 第二球技場・補助競技場	
バスケットボール (知的部門)	5 月 23 日 (土) 5 月 24 日 (日) 5 月 30 日 (土) 5 月 31 日 (日)	東京都立志村学園 体育館 (5 月 23 日・24 日) 板橋区立小豆沢体育館 (5 月 30 日・31 日)	
陸上競技 (身体・精神部門)	5 月 30 日 (土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 陸上競技場・補助競技場	
バレーボール (知的部門)	5 月 30 日 (土)	駒沢オリンピック公園総合運動場 屋内球技場	
グランドソフトボール (身体部門)	11 月 15 日 (日)	武蔵野中央公園 スポーツ広場	
スポーツの集い (知的部門)	12 月 2 日 (水) 10:30~11:30	武蔵野の森総合スポーツプラザ メインアリーナ	18 施設 389 人 オンライン配信 (17 団体動画視聴)
車いすバスケットボール (身体部門)	1 月 23 日 (土)	武蔵野の森総合スポーツプラザ メインアリーナ	※中止
バレーボール (精神部門)	2 月 3 日 (水)	駒沢オリンピック公園総合運動場体育館	
バレーボール (身体部門)	2 月 23 日 (火・祝)	駒沢オリンピック公園総合運動場体育館	



スポーツの集い

2 第21回東京都障害者スポーツ大会・第73回都民体育大会合同開会式の開催

東京都障害者スポーツ大会と都民体育大会の開会式を合同で開催し、障害のある人とない人がお互いのスポーツ競技への理解を深め、交歓を図れる式典の開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

競 技	日 程	会 場	参加人数
合同開会式	5月10日(日) 10:00～12:00	武蔵野の森総合スポーツプラザ メインアリーナ	※中止

3 第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」への東京都選手団の派遣他

【全国障害者スポーツ大会】

全国的な障害者スポーツの祭典である全国障害者スポーツ大会に向けて、東京都障害者スポーツ大会において選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

派遣大会等	日 程	場 所	参加人数	備 考
第20回全国障害者スポーツ大会 関東ブロック地区予選会派遣	各競技による	関東圏 各会場	※中止	対象：各競技 1 チーム 派遣
第20回全国障害者スポーツ大会 東京都選手団強化練習会	大会前実施	都内各所		
第20回全国障害者スポーツ大会 「燃ゆる感動かごしま大会」派遣	10月24日(土) ～26日(月)	鹿児島県	※中止	派遣期間 10月22日(木)～27日 (火)

【全国車いす駅伝】

車いす競技選手を選考し、東京都選手団を編成し派遣を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

派遣大会等	日 程	場 所	参加人数 (申込人数)
第32回全国車いす駅伝競走大会 東京都選手団選考会	11月23日(月・祝)	舎人公園陸上競技場	※中止 (12名)

第 32 回全国車いす駅伝競走大会 東京都選手団強化練習会	12 月～2 月（4 回）	AGF フィールド 舎人公園陸上競技場	※中止
第 32 回全国車いす駅伝競走大会 派遣	3 月 14 日（日）	京都府京都市	

4 各種スポーツ大会・行事の開催・協力等

【東京マラソン2021】

「東京マラソン」に協力を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

事業名	日程	会場	参加人数
東京マラソン 2021	3 月 7 日（日）	都庁→東京駅	※中止

（3）東京都障害者スポーツセンターの経営事業（公 3）

都内の障害者スポーツの振興、普及の中核組織としての障害者スポーツセンターを、指定管理者として経営しました。

1 東京都多摩障害者スポーツセンター（詳細別紙参照）

2-1 東京都障害者総合スポーツセンター（詳細別紙参照）

2-2 障害者スポーツ振興推進事業

（1）人材の養成と連携

【審判員養成講習会】

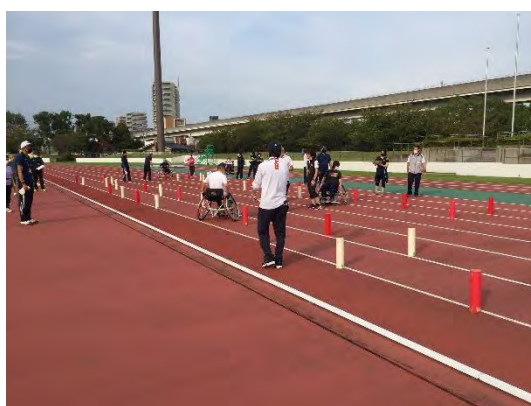
東京都障害者スポーツ大会に向けて、一般的には実施していない特殊種目の知識習得と審判法習得を目的として実施しました。

① 審判員初級者養成講習会

事業名	日程	対象	会場	参加人数
スラローム審判員・音源走 監察員初級者養成講習会	10 月 3 日（土） 13:00～16:00	今後審判員・監察員としての活動も考えている方	舎人公園 陸上競技場	12 名

② 審判員フォローアップ講習会

事業名	日程	対象	会場	参加人数
サウンドテーブルテニス 審判員フォローアップ講習会	4月12日(日) 13:00～16:00	審判経験者、または 普段から指導している方	東京都多摩障害者 スポーツセンター	※中止
スラローム審判員・音源走 監察員フォローアップ講習会	10月3日(土) 13:00～16:00	審判員・監察員経験 者、または普段から 指導している方	舎人公園 陸上競技場	8名
フットベースボール審判 員講習会	11月15日(日) 9:00～12:00	初級講習会とフォ ローアップ講習会 の2事業を統一して 実施 ※新型コロナウイルス感染症の感染 状況等を考慮	武蔵野中央公園 スポーツ広場	10名



スラローム審判員・音源走 監察員養成講習会・フォローアップ講習会

事業名	日程	対象	会場	参加人数 (申込人数)
ボッチャ審判員 フォローアップ講習会①	4月18日(土) 13:00～17:00	審判員経験者、または 普段から指導してい る方	東京都障害者 総合スポーツ センター	※中止 (45名)
ボッチャ審判員 フォローアップ講習会②	3月13日(土) 13:00～17:00	審判員経験者、または 普段から指導してい る方	研究社英語セ ンタービル 大 会議室	18名

【競技別指導者研修会】

障害のある人へのスポーツ指導に関して、各競技で障害に特化した指導技術等を知り、またその技術の向上を図るため、競技別の指導研修を実施いたしました。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1事業は中止としました。

派遣大会等	日 程	場 所	参加人数 (申込人数)
車いすレーサー指導者研修会	11月23日(月・祝) 9:30～14:00	舎人公園陸上競技場	9名
ジャベリックスロー指導者研修会	12月13日(日) 10:00～12:00	東京都立小金井特別支援学校	7名
全国障害者スポーツ大会ボッチャ競技規則研修会兼指導者研修会	1月16日(日) 9:45～12:45	研究社英語センタービル 大会議室	※中止 (53名)



ジャベリックスロー指導者研修会

【活動の場及び人材（選手）の発掘（普及）】

選手の発掘及びその後の継続的な活動へのきっかけ作りを目的として、関係団体・機関と協働で、選手の養成事業を実施いたしました。なお、申込者がいなかったため、1事業は中止となりました。

事 業 名	日 程	場 所	参加人数
精神障害者のバレーボール練習会 (共催：精神障害者地域生活支援 とうきょう会議スポーツ企画部)	11月26日(木) 14:00～16:00	東京武道館 大武道場	5団体 個人5名 計25名
車いすレーサー練習会	12月20日(日) 9:30～12:30	舎人公園陸上競技場	2名
かけっこなげっこ運動会	12月13日(日) 13:00～16:00	東京都立小金井特別支援 学校	15名
新規 グランドソフトボール練習会	11月15日(日) 13:00～15:00	都立武蔵野中央公園 スポーツ広場	※中止(申込者 0名のため)



かけっこなげっこ運動会



精神障害者のバレーボール練習会

(2) 障害者スポーツ団体等への支援事業（競技団体支援）

【大会（特別支援事業）】

競技団体と連携を図り、共催で大会を行うとともに、競技会開催の支援及び団体の育成を図りました。
なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3事業は中止となりました。

事業名	日程	会場	参加人数
関東ゆうあいソフトボール大会 (共催：東京都知的障害者ソフトボール部会)	8月30日(日)	江戸川ソフトボール場 市川橋上流野球場	※中止
東京都知的障がい者サッカー大会 (東京F I Dカップ) (共催：東京都知的障がい者サッカー連盟)	11月22日(日)	駒沢オリンピック公園総合運動場 第2球技場, 補助競技場	13チーム
東京ゆうあいバスケットボール選手権大会	12月28日(月)	葛飾区水元スポーツセンターメインアリーナ	※中止
東京ゆうあいバレーボール大会 (共催：東京都知的障害者バレーボール部会)	1月23日(土)	板橋区立上板橋体育館	※中止

【競技団体登録】

① 競技団体支援事業

都内を総括する種目別競技団体が実施する事業に対し、助成金を交付し、競技団体の育成と競技の振興、理解啓発・周知協力を実施しました。

支援競技団体名	内容等		参加人数
東京障がい者バドミントン連盟	第20回関東障がい者バドミントン選手権大会	2月27日(土)・28日(日) 東京都障害者総合スポーツセンター	※中止

東京障害者乗馬協会	木曽馬乗馬会	① 6月28日(日) ② 7月5日(日) ③ 11月7日(土) ④ 11月15日(日) ⑤ 11月29日(日) ⑥ 12月6日(日) ⑦ 12月20日(日) 山梨県鳴沢村紅葉台木曽馬 牧場	135名
東京都電動車椅子サッカ ー協会	WONDERFESTIVAL2021	2月27日(土)・28日(日) 東京都多摩障害者スポーツ センター	※中止
一般社団法人精神障害者 地域生活支援とうきょう 会議	東京都精神障害者スポー ツ交流祭 バレーボール 大会	1月25日(月) 東京体育館	※中止
東京都障害者フライング ディスク協会	障害者フライングディス ク指導者養成講習会	1月23日(土)・24日(日) 臨海青海特別支援学校	※中止
東京都知的障がい者サッ カー連盟	①ウキウキサッカー教室 (知的障害児・者) ②東京FIDサッカーフェス ティバル	① 5月28日(木) 他6回 東久留米市総合スポーツセ ンター ② 1月17日(日) 駒沢オリンピック公園補助 競技場	※中止
東京都スルーネットピン ポン協会	第15回交流大会(団体戦)	12月26日(土)・27日(日) 東京都多摩障害者スポーツ センター	※中止
全日本ろう者空手道連盟 東京都支部	第4回 JDKF 空手道競技大 会	3月13日(土)・14日(日) 和光市総合体育館メインア リーナ	136名
東京ボッチャ協会	第6回東京身ボッチャ大会 (兼関東ボッチャ選手権 大会東京予選会)	7月18日(土)・19日(日) 東京都障害者総合スポーツ センター	※中止
東京都ローリングバレー ボール連盟	東京都ローリングバレー ボール連盟交流大会	9月27日(日)・11月 戸山サンライズ/東浅川保 健福祉センター	※中止
東京都 I Dボウリング連 盟	第4回ファンボウリング大 会	3月20日(土) 東京ポートボウル	※中止
東京都知的障害者卓球部 会	知的障害者卓球教室	9月13日(日) 他2回 東京都立港特別支援学校	※中止

東京都グランドソフトボール連盟	強化練習会	11月22日(日)・23日(月祝) 栃木県宇都宮市	※中止
東京都車いすバスケットボール連盟	三澤記念大会	2月28日(日) 足立区総合スポーツセンター	97名

② 競技団体連絡協議会の開催（年3回程度）

東京都の障害者スポーツ振興のため、競技団体との意見・情報交換等の連携強化を図り、障害者スポーツの普及を目指しました。

事業名	日程	会場	参加団体数
第1回競技団体連絡協議会	9月26日(土)	研修社英語センタービル 大会議室	14団体
第2回競技団体連絡協議会	12月12日(土)	研修社英語センタービル 大研修室	13団体
第3回競技団体連絡協議会	3月6日(土)	研修社英語センタービル 大研修室	15団体

(3) 障害者スポーツに関する理解啓発（理解啓発）

【広報活動】

都民や障害のある人に対して、障害者スポーツの普及や理解の促進を図るため、障害者スポーツに関する情報をホームページ、Twitter、広報誌等を通じて提供しました。



広報誌『東京の障害者スポーツ』87～90号

(4) 障害者スポーツに関する調査研究

「障害者スポーツの手引き書」について、令和3年度の作成に向け各種障害者スポーツに関する調査研究を行いました。

(4) 会員の拡大と自主財源の確保

コロナ禍により東京都障害者スポーツ大会等イベントでの寄附金や会員募集活動、会員を対象としたスポーツ観戦会等は実施できませんでしたが、オンラインツールを用いて会員企業のCSR活動の支援等を積極的に行い、会員の拡大と自主財源の確保に努めました。

(5) 研修

全ての職員が質の高いサービスの提供を行うことを目的として、年間研修計画を策定し、各種研修を実施しました。更に、支援技術の向上や利用者に対してのハートフルな対応ができる研修を行いました。

研 修 名	日 程
新任者研修 (組織体制・障害理解・事業計画・各種規程等)	4月～5月の期間
全体研修 ※オンラインにて実施 (弁護士による「知的財産・肖像権」研修、次年度事業計画の共有と意見交換、等)	12月16日(水)

上記研修に加え、各事業所においても、「接遇」、「スポーツ支援の技術」、「障害特性の理解」、「スポーツ支援上の留意点」、「救命救急」、「プール救助法」、「手話研修」、「施設別利用者支援研修」等の研修を行い、職員個々が積極的に自己研鑽に努め利用者支援に活かしました。

また、職層別に必要な資質向上を図るために、「中堅職員研修」、「チームリーダー研修」など、外部研修を積極的に活用し、必要な知識を身につけることで、業務遂行に活かしました。

年度当初には、テレワーク推進のための各種研修受講により、緊急事態宣言に伴う在宅勤務の迅速な導入につなげることができました。

(6) 諸会議

協会運営を円滑に執行するために以下の諸会議を開催しました。

1 総会の開催

開催：6月・3月及びその他の月

第1回：6月20日(土)

第2回：3月20日(土)

2 理事会の開催

開催：6月・3月及びその他の月

第1回：6月2日(火)(書面決議)

第2回：6月20日(土)

第3回：12月3日(木)

第4回：3月4日(木)

3 常任理事会の開催

諸課題を整理し、協議しました。

開催：原則月1回 <5月、7月、9月、10月、11月、1月、2月>

4 各種委員会・部会の設置

事業や規程、会員の拡大等、協会の抱える多方面にわたる諸課題について検討しました。

5 事業推進委員会の開催

協会本部と障害者スポーツセンターの諸課題を解決し、円滑な業務の執行を図りました。

開催：毎月1回

東京都障害者総合スポーツセンター



Tokyo Metropolitan Sports Center for Persons with Disabilities

東京都多摩障害者スポーツセンター



Tokyo Tama Sports Center for Persons with Disabilities

指定管理者：  公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

Ⅲ 令和2年度東京都障害者スポーツセンター事業報告

1 東京都障害者スポーツセンター施設概要

①設置目的

障害者の健康増進と社会参加を促進するため、スポーツ施設・宿泊施設及び集会室等の利用に供するとともに、障害者福祉に関する情報提供や講習会等の事業を実施し、障害者の福祉の増進を目的としています。

②根拠法令等

身体障害者福祉法第5条（身体障害者社会参加支援施設）
身体障害者福祉法第31条（身体障害者福祉センター）
身体障害者社会参加支援施設の設備及び運営に関する基準
（身体障害者福祉センターA型）
東京都障害者スポーツセンター条例
東京都障害者スポーツセンター条例施行規則

③設置・経営主体

ア 設置主体：東京都
イ 経営主体：公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会

④開設年月日

東京都多摩障害者スポーツセンター
昭和59年5月24日（宿泊棟 平成5年4月29日）
東京都障害者総合スポーツセンター
昭和61年5月10日

⑤施設規模

●東京都障害者総合スポーツセンター

ア 東京都北区十条台1丁目2番2号
イ 敷地面積：22,568.13 m²
ウ ■本館 鉄筋コンクリート造2階建（一部3階、一部地下1階）
建物面積 6,035.65 m²
施設：体育館、プール、卓球室、運動場、庭球場
集会室、印刷室、図書コーナー
■増築棟 鉄骨造2階建
建物面積 4,259.31 m²
施設 トレーニング室、多目的室、洋弓場、研修室

●東京都多摩障害者スポーツセンター

ア 東京都国立市富士見台2丁目1番1号
イ 敷地面積：9,108.67 m²
ウ 建物構造 鉄
■本館 鉄筋コンクリート造2階建
建物面積 4,990.59 m²
（うち764.32 m²は心身障害者福祉センター多摩支所）
■宿泊棟 鉄筋コンクリート造地下1階地上2階建
建物面積 1,380.77 m²

⑥事業内容

●内 容

- ア スポーツ施設、宿泊室及び集会室等の利用公開
- イ 障害者福祉に関する情報提供及び相談
- ウ 障害者のスポーツ・レクリエーション活動の指導
- エ 障害者のスポーツ・レクリエーション行事等の実施
- オ 障害者の福祉に関する講習会等の開催
- カ 障害者のスポーツクラブの育成
- キ 障害者スポーツに関する研究開発

●センターを利用できる方

- ア 身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方
- イ 障害の手帳交付者と同程度の障害を有する方
- ウ 障害者の介護をする方
- エ 障害者の福祉増進を目的とする団体
- オ 上記に掲げる方の他、知事が適当と認めた方

●利用時間

- ア プール、洋弓場、運動場、庭球場 午前9時から午後8時20分
 - イ 体育館、卓球室、トレーニングルーム及び多目的室 午前9時から午後8時30分
 - ウ 集会室、研修室、印刷室、図書コーナー 午前9時から午後8時50分
- ※スポーツ施設については、「貸切り利用」を除き正午から午後1時の間は利用できません。

●休館日

- ア 毎週水曜日（その日が国民の祝日にあたる場合は翌日）
 - イ 国民の祝日の翌日（その日が土・日曜日の場合は休館しない）
 - ウ 年末年始（12月29日から1月3日）
- ※以上を原則として、年度当初に定める。

●利用料

- ア 宿泊料（1泊は午後3時から翌日の午前10時まで）
 - 障害者とその介護者（1名に限る）は、1人1泊1,500円
 - その他の者は、1人1泊2,000円
- イ 宿泊を除く他の施設は、無料

●利用手続

- ア 個人利用
前号による利用の場合を除いて個人で利用する場合は、初回に利用証の交付を受け、以後は利用証を提示して利用。
- イ 団体又は、貸切りによる利用
利用日の属する3ヶ月前の当日から予約を受付。ただし、東京都又は当センターの主催する事業に供する場合を除く。
- ウ 宿泊室の利用
来館又は電話により利用日の属する3ヶ月前の当日から受付。

●送迎用リフトバス

- ア 車いす用リフト付の無料送迎バスを運行しています。
- イ 東京都障害者総合スポーツセンター
（池袋駅/西巣鴨駅経由及び王子駅前から）
- ウ 東京都多摩障害者スポーツセンター
（JR中央線国立駅及びJR南武線谷保駅前から）

2 令和2年度事業計画基本方針

東京都障害者スポーツセンターの管理運営にあたっては、第3期指定管理者指定申請書に記載した事項などを踏まえ計画的な事業執行を図ると共に、「東京における障害者スポーツ振興ビジョン」の実現に向け障害者専用スポーツ施設としての機能の充実と効果的な運営、利用者支援サービスの向上及び地域での障害者スポーツの振興など、一層の推進に努めます。

特に、地域振興事業については、協会の障害者スポーツ地域開拓推進事業と十分に連携を図りながら、関係機関・団体とも連携し障害者スポーツ振興の計画的かつ着実な事業展開に取り組みます。

また、東京2020パラリンピック競技大会後を見据えて、競技スポーツ振興と次世代アスリートの発掘、およびアスリート個々の競技力向上の支援や障害者スポーツの更なる普及促進に積極的に努めます。

i 運営の基本的な考え方

(1) 基本方針

- ① 障害のある人の生涯スポーツ社会を実現します。
- ② 障害者スポーツ振興の中核施設として運営します。
- ③ 障害のある人一人ひとりのスポーツを通じた豊かな生活の実現を支援します。

(2) 今後の事業展開

- ① 幼少児から高齢者まで、利用者の障害の種類や程度、並びにライフステージ・ライフスタイルに応じたスポーツ活動を支援します。特に、初心者・初級者のスポーツ導入のためのプログラムや対応のための体制を強化し利用者の定着化を図ります。
- ② 競技力向上を目的としている利用者に向けた取り組みを推進します。
- ③ 地域での障害者スポーツ振興を協会事業や関係機関・団体等と連携して推進します
- ④ 障害者スポーツを支える人材を養成・育成します。
- ⑤ 障害者スポーツに関する研究開発及び情報収集・発信の拠点として活動し、それを基にした利用者ニーズの高いプログラムの充実を図ります。
- ⑥ 東京2020パラリンピック競技大会終了後も、競技スポーツの振興やジュニアを対象とした選手育成、障害者アスリートへの競技力向上の支援に取り組みます。

(3) 適正かつ効果的・効率的な運営

関連法令を遵守すると共に、運営懇談会や利用者ニーズ調査等を踏まえ、求められるサービスの提供と利用者の安心や満足感、職員の意欲や達成感、財政の健全化など、バランスの取れた効果的で効率的な運営を目指します。

ii 令和2年度事業の具体的方針

- (1) 協会及び両スポーツセンターが一体となり、障害のある人が「いつでも どこでも いつまでも」スポーツに親しめる社会の実現を目指して事業展開していきます。

- (2) 指定管理者申請書記載事項を踏まえ、効率的かつ効果的な施設運営に努めるとともに、利用者サービスの一層の向上を進めます。

- (3) 両スポーツセンターの地域支援事業を協会が進める障害者スポーツ地域開拓推進事業と一体的に行い、地域における障害者スポーツ振興に効率的に取り組めます。
- (4) 利用者のライフステージにあったサービスの充実に努めます。
- ① 安全に、安心して、快適に、楽しく、効果的にスポーツに親しめるよう、個々の利用者の状況に対応した支援プログラムを提供します。特に、日常的な個人利用者の利便性の向上を図るため、主に初心者・初級者を対象に、障害の種類や状況に配慮したサポートやアドバイスを充実させ、継続的なスポーツ活動につなげていきます。
 - ② 新たにスポーツを始める方に効果的なプログラムを提供するために、相談からスポーツへの導入、入門教室を一体的に実施しその効果を評価していきます。また、医療・福祉機関などとの連携について更に充実していきます。
 - ③ 個々の障害特性に対応した支援プログラムにより、効果的・効率的で継続的なスポーツ活動を支援するとともに、日常生活動作の向上に役立つプログラムを実施します。
 - ④ 子どものころからスポーツを身近に感じてもらい、継続したスポーツ活動ができるよう、障害児を対象としたプログラムを充実させていきます。
 - ⑤ 重度障害者がスポーツを楽しみ、継続したスポーツ活動が行えるようなプログラムを関係機関・団体等と連携して実施します。
 - ⑥ 日頃の練習の成果を発表できるよう大会や記録会を開催します。
- (5) 地域住民の方々も参加できる事業を提供することで、スポーツセンターを知っていただくと共に障害者スポーツを広く都民に広めていくことにより共生社会の実現に繋げていきます。また、障害のある人の社会参加の促進、ソーシャルワーク的な視点を含め、多様な利用者ニーズに対応できるように支援サービスの工夫に取り組んでいきます。
- (6) 障害者スポーツに関する情報を幅広く発信し、障害者スポーツの普及・発展に寄与します。また、協会と一体となり、「障害者スポーツ専門ポータルサイト(TOKYO 障スポ・ナビ)」や広報誌等により広く都民に情報提供を行い、障害者スポーツの理解啓発を促進します。また、館内においては、デジタルサイネージを活用するなどして効果的・効率的な情報提供を実施していきます。
- (7) 身近な地域でのスポーツ・レクリエーション活動を支える障がい者スポーツ指導員やボランティアの養成講習会などを実施し、人材の育成から具体的な活動に結び付ける取り組みを推進します。また、多種多様なスポーツ人材の方々との連携・協働に取り組んでいきます。
- (8) 東京 2020 パラリンピック競技大会後の競技スポーツ振興を見据え、競技力向上や選手発掘に繋がる事業を実施するとともに、協会事業や競技団体と連携調整を図り、競技選手の育成強化や競技スポーツアスリートへの支援に積極的に取り組みます。
- (9) 職員の専門的な知識と技術の向上を支援するとともに、よりきめ細かな実態に即した研修を行い、今後の障害者スポーツの振興・発展を更に強く推進するための支援体制の強化を図ります。
- (10) 大規模災害などの不測の事態に備えて、日頃から行政や関係機関、団体などとの連携を一層

密にし、利用者の安全・安心の確保に万全を期します。また、両スポーツセンターは、一時滞在施設としての機能を有しており、災害時には迅速に対応します。

- (11) 昨年度、両スポーツセンターは、開所以来初めてとなる大規模改修工事が終了し、リニューアルオープンしました。

この改修工事により、日本を代表する最先端の施設となった両スポーツセンターは、障害者スポーツ振興の中核組織として、より一層充実した施設運営に努めます。

3 令和2年度東京都障害者スポーツセンター事業報告総括

東京都障害者スポーツセンターの管理運営については、新型コロナウイルス感染症の影響により臨時休館をはじめ施設利用を中止せざるを得ない状況があった中で、創意工夫し、できる限り事業の実施に努めました。

障害者専用スポーツ施設として、施設利用の事前予約制や時間制限など3密を避けるための感染予防対策を講じて利用者を受け入れるなど、利用者支援サービスに努めました。

また、多くの事業が中止となる中、オンライン教室や動画配信等に取り組むなどして事業の実施に努めました。

(1) 安心・安全な施設運営への取組

感染予防対策を種々講じながら、施設利用者を受け入れるなど安心・安全を第一とした施設運営に努めました。

(2) 利用者支援サービスへの取組

計画した多くの事業が中止となりましたが、センターに来館しなくても運動ができる事業として、新たにオンライン教室や動画配信などを「リニューアルプロジェクト」として実施し、支援サービスを提供しました。

また、新規登録者に対しては相談事業を実施し、継続的なスポーツ活動につながるよう支援しました。

(3) 地域振興への取組

関係機関や団体等とのスポーツ体験教室や障害者スポーツ紹介イベントが実施できませんでしたが、介護予防冊子を作成して関係機関等に配布するとともに、人材育成のためにフォローアップ講習会を実施するなどしました。

また、関係団体等からの「障害者スポーツ相談」の問い合わせに対して、リモート等で対応するなど連携を図りました。

4 事業報告

(1) 東京都多摩障害者スポーツセンター

- ※ **新** のマークがついているものはR2年度からの新規事業
- ※ **拡** のマークがついているものは今年度内容等を拡充した事業
- ※ **ボ** のマークがついているものはボランティアを受入れている事業
- ※ **◆** のマークがついているものは障害のない方も参加可能な事業

健康スポーツ相談

10月から新規登録者を対象に、段階的に医師や理学療法士及びスポーツスタッフが、安全に安心してスポーツ活動を実施していただくための健康管理や運動内容、運動量等について助言や支援を行いました。必要な方にはスポーツスタッフが「運動プログラム」（個別支援）を作成実施し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

スポーツ医事相談

相談項目	対 象	実 施 日	時 間	回数（件数）	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者	毎月 4 回	午前又は午後	1	2名
理学療法士による スポーツ医事相談	障害児者	毎月1～2 回	午前又は午後	2	8名
管理栄養士による 栄養相談	障害児者	毎月1回	午前又は午後	0	-

運動相談

新規登録者を対象にスポーツスタッフが様々な運動の実施について助言を行い、スポーツ活動を支援しました。

事業名	対 象	実 施 日	時 間	回数（件数）	延人数
新 アシストサービス (はじめてのスポーツ施設体験)	障害児者	要相談	要相談	85	146名
センタースタッフによる運動相談	障害児者	要相談	要相談	4	5名

※見え消し線がある事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった事業です。

スポーツ教室

初めて利用される方やまだまだ不安を抱えている方に対して、健康の維持増進を目的として、安心して自主的にスポーツ活動が行えるような教室や、それぞれのニーズやレベルに応じて、段階的に技術を習得できるよう各種スポーツ教室を実施予定でしたが、感染予防を図りながら、一部形式を変えてオンラインや公式Youtubeチャンネルからの動画配信等により実施しました。

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として実施する予定でした。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新	レクリエーション・スポーツ	障害児者 介護者	4/25(土)・5/4(月・祝)・8/21(金) 11/21(土)・12/12(土) インドアペタンク 9/8(火)・9/15(火)・9/29(火) ユニカール 1/8(金)・1/15(金)・1/29(金)	13:00～ 14:30	-	-
ボ	ヨガの時間	障害児者 介護者	木曜日 全11回 5/21・6/25・7/16・8/20・9/24 10/22・11/12・12/3・1/7・ 2/4・3/4 ※オンライン教室として下記教室に組み替えて実施しました。 3/4 13:30～14:30 木曜日 全1回	13:00～ 14:00	1	5名
	TAMA アクア	障害児者	4/21(火)・5/12(火)・6/18(木) 7/2(木)・9/8(火)・11/17(火) 12/24(木)・1/19(火)・2/25(木) 3/30(火)	12:00～ 13:00	-	-
	ラジオ体操	障害児者 介護者	通常開館日 ※新型コロナウイルスの影響のため、中止していましたが、12月から再開いたしました。	①9:25 ②13:25 ③17:25	117	111名

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に、一部は、オンライン教室や公式Youtubeチャンネルにてレッスン動画を配信しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
拡	トランポリンのひろば	障害児者	4/29(水・祝)・5/10(日) 6/13(土)・11/3(火・祝) 1/11(月・祝)・2/13(土)	13:00～ 15:00	-	-
ボ			7/23(木・祝)・9/21(月・祝)	13:00～ 16:00	-	-
	初心者水泳教室 【身体・精神】	身体障害児者 精神障害児者	9/7(月)・27(日) 10/5(月)・18(日) 11/15(日)・30(月) 12/7(月)・27(日) 1/18(月)・24(日) 2/8(月)・28(日)	12:00～ 13:00	-	-
	知的障害者の水泳教室 【初心者版】	知的障害児者	土曜日 全8回 6/6・7/18・8/22・9/26・ 10/17・11/28・12/19・1/30	12:00～ 13:00	-	-

	バランスボールトレーニング	障害児者 介護者	金曜日 全12回 4/10 ・ 5/15 ・ 6/12 ・ 7/31 ・ 8/7 9/11 ・ 10/9 ・ 11/6 ・ 12/11 1/22 ・ 2/19 ・ 3/12 ※オンライン教室として下記教室に組み替えて実施しました。 3/19 13:30～14:30 金曜日 全1回	13:00～ 14:00	1	5名
	卓球入門	障害児者	4/16(木) ・ 28(火) ・ 5/14(木) ・ 26(火) ・ 10/13(火) ・ 29(木) ・ 12/1(火) ・ 17(木) ・ 2/2(火) ・ 18(木) ※1月より公式Youtubeチャンネルにて4回 シリーズで配信 ※日曜日 全4回 1/10 1/17 1/24 1/31	12:00～ 13:00	4	3月31日 現在の 視聴回数 1053
新	STT教室 【初心者版】	視覚障害児者	7/11(土) ・ 9/22(火・祝) 10/31(土) ・ 11/23(月・祝) 1/31(日) ・ 2/23(火・祝)	13:00～ 14:30	-	-
ボ	脳血管障害者の トレーニング教室	脳血管障害者 介護者	第1期 火曜日 全4回 — 6/2 ・ 9 ・ 16 ・ 23	13:00～ 14:45	-	-
			第2期 金曜日 全4回 — 11/13 ・ 20 ・ 27 ・ 12/4	10:30～ 12:00	-	-
ボ	変形性関節症の トレーニング教室	変形性関節症者 介護者	第1期 金曜日 全4回 6/26 ・ 7/3 ・ 10 ・ 17	13:00～ 14:45	-	-
			第2期 月曜日 全4回 2/22 ・ 3/1 ・ 8 ・ 15	10:30～ 12:00	-	-



バランスボールトレーニング①



バランスボールトレーニング②



卓球入門①



卓球入門②

測定評価

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ボ	体力測定	障害者	6/6(土)・9/19(土)・12/27(日) 3/20(土・祝)	13:00～ 15:00	-	-

アウトドア教室

仲間とともに屋外に出て交流をしながらウォーキングを楽しんで頂く予定でした。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新	多摩ウォーキング	障害児者 介護者	5/9(土)・11/14(土)	13:00～ 16:00	-	-

中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援する予定でした。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
	知的障害者の水泳教室 【中上級版】	知的障害児者	日曜日 全6回 6/21・7/12・9/13・10/18 11/1・12/20	17:00～ 18:00	-	-
新	中上級水泳教室 【身体・精神】	身体障害児者 精神障害児者	土曜日 全6回 10/24・11/28・12/12 1/23・2/20・3/27	18:00～ 19:00	-	-
新	STT教室 【中上級版】	視覚障害児者	7/11(土)・9/22(火・祝) 10/31(土)・11/23(月・祝) 1/31(日)・2/23(火・祝)	13:00～ 14:30	-	-

アスリートサポート教室

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、技術の習得とともに、ルールやマナーの習得を目的に実施予定でした。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
拡	水泳アスリート育成教室	身体障害児者	土曜日 全10回 5/2・6/20・7/25・9/26 10/24・11/28・12/12 1/23・2/20・3/27	19:00～ 20:20	-	-

ジュニア対象教室

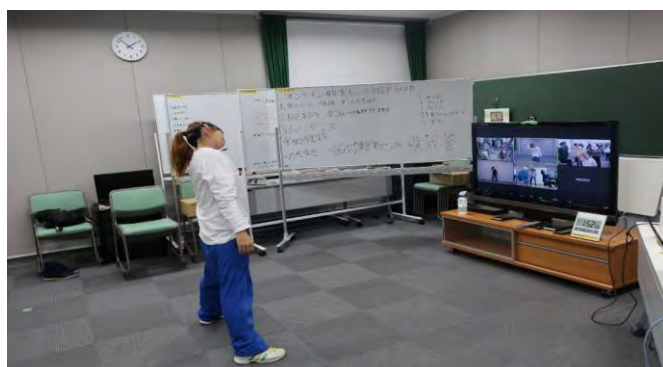
ジュニアを対象に、いろいろなスポーツを体験しながらスポーツの楽しさを知っていただくことを目的に開催を予定していました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新	GOGOキッズ運動クラブ	3歳～未就学児の 知的障害児 介護者	日曜日 全6回 8/2・9・12/13・20・3/7・21	13:00～ 14:30	-	-
新	GOGOジュニア運動クラブ	小中学生の 知的障害児	日曜日 全6回 8/2・9・12/13・20・3/7・21	14:30～ 16:00	-	-
	チャレンジ！ ジュニアスポーツ	小中学生の 身体障害児	土曜日 8/1・8・12/19・26	13:00～ 14:30	-	-

センターを利用されている方だけではなく、近隣地域の方々も共に楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施を予定しています。一部は、オンライン教室や公式Youtubeチャンネルにてレッスン動画を配信しました。

地域交流教室

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ボ	日曜広場	障害児者 介護者 地域住民	日曜日 全8回 5/3 ・ 6/7 ・ 7/26 ・ 8/16 ・ 9/13 ・ 10/25 ・ 1/10 ・ 2/14	13:00～ 14:30	-	-
	レッツ☆HIP HOP	障害児者 介護者 地域住民 ※都内障害者 施設等の団体	日曜日 全8回 5/31 ・ 6/14 ・ 8/16 ・ 9/6 ・ 10/4 ・ 11/22 ・ 1/10 ・ 2/21 ※オンライン教室として下記教室に組み替 えて実施しました。 ※金曜日 全6回 10/9 11/13 12/11 1/8 2/5 3/12	12:00～ 13:00 ※13:30～ 14:30	6	157名
ボ	レッツ！ 車いすバスケット	障害児者 介護者 地域住民	5/5(火・祝) ・ 6/14(日) 7/24(金・祝) ・ 9/22(火・祝) 10/10(土) ・ 11/1(日) 12/5(土) ・ 1/17(日) 2/23(火・祝) ・ 3/28(日)	9:00～ 12:00	-	-
ボ	みんなで交流☆ グラウンドゴルフ	障害児者 介護者 地域住民	月曜日 全2回 5/11 ・ 11/9	13:00～ 15:30	-	-
ボ	みんなで交流☆ サッカー	障害児者 介護者 地域住民	3/28(日)	14:00～ 17:00	-	-
ボ	みんなで交流☆ 卓球	障害児者 介護者 地域住民	7/18(土) 11/21(土)	10:00～ 12:00 10:00～ 16:00	- -	- -
ボ	みんなで交流☆ ポッチャ	障害児者 介護者 地域住民	12/26(土) 1/16(土)	13:00～ 16:00 13:00～ 15:00	- -	- -
新 ボ	みんなで交流☆ テニス	障害児者 介護者 地域住民	3/18(木) ・※予備日 3/28(木)	13:00～ 15:00	-	-



レッツ☆HIP HOP①



レッツ☆HIP HOP②

大会前教室

新

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
大会前卓球	多摩SC主催 卓球大会 参加者	9/27(日)―10/31(土)―	10:00～ 12:00	－	－
大会前ショートテニス	多摩SC主催 ショートテニス 大会参加者	1/23(土)―2/28(日)―	10:00～ 12:00	－	－

重度障害者対象教室 今年度は残念ながら実施することが出来ませんでした。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
のびのび体操クラブ	肢体不自由児者 介護者	6/13(土)・7/11(土) 8/10(月・祝)・9/12(土)	10:30～ 12:00	－	－
のびのび プールのひろば	肢体不自由児者 介護者	4/19(日)・5/16(土)・6/20(土) 7/19(日)・8/10(月・祝)・9/12(土)	12:00～ 13:00	－	－

～コロナに負けるな！～

リニューアルプロジェクト

プログラム追加！！

東京都障害者総合スポーツセンターと東京都多摩障害者スポーツセンターでは、
コロナ禍の制限が多い状況でも、障害のある皆さんが楽しく・気持ち良くスポーツを続
けて頂けるよう 10 月より、新たなプロジェクトをスタートしました。

12 月からプログラム内容を追加し、より多くの皆さんにお届けします！

**1 体操動画
配信**

どなたでも気軽にそして
ためになる動画を
定期的に配信します。
楽しみながら運動を継
続しましょう！

**2 介護予防
冊子作成**

「いつでも、どこでも、
いつまでも元気に体
を動かそう！」をコン
セプトの冊子を作成
します。

**3 オンライン
教室開催**

障害者団体・施設対象
に、仲間と一緒に楽しむ内
容のほか、ヨガやお家トレー
ニングを体験・学ぶ、個人
対象プログラムも開催！

**4 競技入門
動画配信**

テニス・卓球・バドミ
ントンの入門動画を配
信します。お家で予
習して身近な場所でも
始めてみましょう！

介護予防支援教室

健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、公式Youtubeチャンネルにて、ご自宅でも手軽にできる体操の動画を配信しています。一部、体操を紹介した冊子を作成し配布しました。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新	TAMA100歳体操	中高年障害者 介護者	第1期 木曜日 全12回 10/1 → 10/8 → 10/22 → 10/29 11/5 → 11/12 → 11/19 → 11/26 12/3 → 12/10 → 12/17 → 12/24 ※10月より公式Youtubeチャンネルにて6回シリーズで配信 ※第2日曜日 全6回 10/11 11/8 12/13 1/10 2/14 3/14	14:00～ 15:00	6	3月31日 現在の 視聴回数 2097
ボ						



TAMA100歳体操①



TAMA100歳体操②

大会

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、下記の大会を予定していました。

大会名	対象	場所	実施日	延人数
第37回 水泳記録会	障害児者	プール	9月20日(日)	-
第34回 サウンドテーブルテニス大会	障害児者	集会室	11月7日(土)	-
第34回 卓球大会	◆障害児者	体育館	11月7日(土)～ 8日(日)	-
第16回 ボッチャ大会	◆障害児者	体育館	2月7日(日)	-
第32回 ショートテニス大会	◆障害児者	体育館	3月6日(土)	-

地域交流事業

行事

どなたでも参加いただける事業を実施を予定していました。

事業名	対象	場所	実施日	延人数
納涼祭 TAMAスポーツ祭り	障害児者 介護者 地域住民	体育館ほか	8月15日(土)	-
障害者週間記念事業	障害児者 介護者 地域住民	体育館ほか	12月6日(日)	-

講習会

人材育成・理解啓発

事業名	対象	場所	実施日・時間	受講者数
スポーツボランティア 講習会 (入門編・体験編)	障害者スポーツ活動 に興味のある方	集会室 体育館他	入門編 7月24日(金・祝)	-
			体験編 10月10日(土)	-
フォローアップ講習会	・障がい者 スポーツ指導員 ・協会登録 スポーツボランティア ・施設・団体職員 他	集会室 体育館他	第1回 9月19日(土) 第2回 令和3年1月16日(土)	-
初級障がい者スポーツ指導員 養成講習会	東京都内在住・在 勤・在学で資格取得 を希望される方	集会室 体育館他	6月21日(日)・27日(土)・28日(日) 7月4日(土)・5日(日)	-

地域振興事業

センター利用の制限のある中ですが、障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するための事業展開や地域での取り組みを支援しました。

「障害者スポーツ」相談事業

施設名	実施日	開催地域	参加者数
稲城市福祉部障害福祉課 障害福祉係	4月3日 (7月～8月)	多摩SC (TELにて情報提供)	-
国立市 (国立市まちの振興課 他 LINKくにたち)	5月17日	国立駅前大学通り	-
三鷹市 (スポーツ振興課みたかファミリー フェスティバル実行委員会)	6月7日	SUBARU 総合スポーツセンター	-
社会福祉法人 府中市社会福祉協議会	6月7日	府中公園	-
スポーツ庁障害者スポーツ振興室	8月21日	多摩SC	4名
日本青年会議所 地域スポーツ活性化委員会	8月28日	事前の資料提出	-
国立市立国立障害者センター	10月1日	多摩SC (リモート)	-
福祉作業所 天成舎	10月5日	多摩SC (リモート)	-
おだまき障害者支援施設	10月8日	多摩SC (リモート)	-
亜細亜大学 経営学部学生	10月16日	多摩SC (リモート)	1名
目白大学 人間学部	11月23日	多摩SC (リモート)	1名
南多摩高次脳機能障害支援センター	-	センター紹介に関する資料提供	-
くじら工房	12月11日	多摩SC (リモート)	-

障害者福祉センター等スポーツ活動支援事業 実績なし

公共スポーツ施設利用促進事業 実績なし

センター見学会 実績なし

地域振興事業体験 実績なし

アウトリーチ事業 実績なし

(2) 東京都障害者総合スポーツセンター

※  のマークがついているものは令和2年度からの新規事業
 ※  のマークがついているものは、今年度内容等を拡充した事業
 ※  のマークがついているものはボランティアを受入れている事業
 ※  のマークがついているものは障害のない方も参加可能な事業

健康スポーツ相談

10月から、段階的に医師や理学療法士及びスポーツスタッフが、安全に安心してスポーツ活動を実施していただくための健康管理や運動内容、運動量等について助言や支援を行いました。また、管理栄養士による生活(栄養)に関する相談も実施しました。必要な方にはスポーツスタッフが「運動プログラム」(個別支援)を作成実施し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

医師や理学療法士により、健康管理や運動内容、運動量などについて、助言や支援を行いました。

スポーツ医事相談

相談項目	対 象	実 施 日	時 間	回数(件数)	延人数
医師による スポーツ医事相談	障害児者	毎月3回	13:00～15:00	2	2名
理学療法士による スポーツ相談	障害児者	奇数月の第2土曜日	10:00～12:00	2	4名
		偶数月の第3木曜日	13:30～15:30		
管理栄養士による スポーツ栄養相談	障害児者	第2木曜日	10:00～12:00	1	1名

運動相談

スポーツスタッフにより、障害種別や程度に適した運動種目について助言を行い、必要に応じて運動プログラムを作成し、安全で効果的なスポーツ活動を支援しました。

事 業 名	対 象	実 施 日	時 間	回数	延人数
アシストサービス (はじめての スポーツ施設体験)	障害児者	要相談	要相談	78	116名
センタースタッフによる 運動相談	障害児者	要相談	要相談	5	7名

※見え消し線がある事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった事業です。

スポーツ教室

初めて利用される方やまだまだ不安を抱えている方に対して、健康の維持増進を目的として、安心して自主的にスポーツ活動が行えるような教室や、それぞれのニーズやレベルに応じて、段階的に技術を習得できるよう各種スポーツ教室を実施予定でしたが、感染予防を図りながら、一部形式を変えてオンラインや公式Youtubeチャンネルからの動画配信等から実施しました。

これから運動を始める方も安心して健康の維持増進に取り組むことができるようスポーツの導入教室として実施する予定でしたが、一部の教室の実施のみとなりました。

スポーツ導入教室

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ボ 拡	チャレンジスポーツ 【共催：センタークラブ】 春風会 王子バブルム 月曜クラブ BGクラブ ソフトラクロスインドア同好会	障害児者	太極拳 6/19 (金)	13:00～15:00	-	-
			手のひら健康バレー 1/28(木)		-	-
			グラウンドゴルフ 4/20(月)		-	-
			ターゲットバードゴルフ 9/25(金)		-	-
			ソフトラクロス 10/19(月)		-	-
	にこにこ水中運動	障害児者 介護者	毎週月曜日 4月～ ※除く 6/29 8/31 11/30 3/29	10:15～10:50	-	-
	ラジオ体操	障害児者 介護者	通常開館日 ※12/13までの実施は、新型コロナウイルスの影響のため、中止いたしました。 ※12/14から1日1回から3回に拡大し再開	9:25～ 13:25～ 17:25～	92	182
拡	レッツ！プレイ☆タイム	障害児者 介護者	5/8(金) 10/24(土)	13:00～14:00	-	-
			6/29(月) 1/17(日)		-	-
			8/4(火) 3/28(日)		-	-

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新	リラクスタイム	障害児者 介護者	全6回 10/22 11/26 3/25木曜日 12/28 1/25 2/22 月曜日 ※1月より公式Youtubeチャンネル にて3回シリーズで配信 ※全3回 1/28 2/27 3/21	13:00～15:00	3	3月31日 現在の 視聴回数 626



リラクスタイム動画



リラクスタイム動画

体力の維持増進を図るとともに、技術の習得も目的に開催予定でした。一部の教室は、公式Youtubeチャンネルにてレッスン動画を配信しました。

入門教室

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
	はじめよう！ 卓球入門	障害児者	前期 土曜日 全4回 7/4 7/18 7/25 8/1 ※1月より公式Youtubeチャンネル にて4回シリーズで配信 ※日曜日 全4回 1/10 1/17 1/24 1/31	13:00～14:30	4	3月31日 現在の 視聴回数 1,053
			後期 火曜日 全4回 3/2 3/9 3/16 3/23	13:00～14:30	-	-
ボ	はじめよう！ テニス入門	障害児者 (立位者)	土曜日 全4回 6/6 6/13 6/20 6/27 ※12月より公式Youtubeチャンネル にて4回シリーズで配信 ※日曜日 全4回 12/6 12/13 12/20 12/27	15:00～17:00	4	3月31日 現在の 視聴回数 1,770
ボ	はじめよう！ バドミントン入門	障害児者	金曜日 全4回 9/11 9/18 9/25 10/9 ※2月より公式Youtubeチャンネル にて4回シリーズで配信 ※日曜日 全4回 2/7 2/14 2/21 2/28	18:30～20:30	4	3月31日 現在の 視聴回数 1,443
ボ	はじめよう！ ブラインドスポーツ入門	視覚障害児者	金曜日 全4回 12/25 1/8 1/15 1/29	19:00～20:30	-	-

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ボ	はじめよう！ アーチェリー入門	身体障害者 (中学生以上)	木曜日 全5回 6/4 6/11 6/18 6/25 7/2 ※7/9(バックアップ)	18:00～20:00	-	-
			土曜日 全5回 1/16 1/23 1/30 2/6 2/13 ※2/20(バックアップ)	13:00～15:00	-	-
	はじめよう！ 車いすテニス入門	肢体不自由児者	木曜日 全6回 9/17 9/24 10/1 10/8 10/15 10/22 ※12月より公式Youtubeチャンネルにて4回シリーズで配信 ※日曜日 全4回 12/6 12/13 12/20 12/27	18:30～20:20	4	3月31日 現在の 視聴回数 1,770
	はじめよう！ 水泳入門 (木曜版)	障害児者	木曜日 全5回 10/29 11/5 11/12 11/19 11/26	15:00～16:30	-	-
	はじめよう！ 水泳入門 (日曜版) 協力団体:NPO法人ゆめけん	障害児者	日曜日 全5回 7/12 7/19 8/2 8/9 8/16	12:00～12:50	-	-
	はじめよう！ ウォーキング＆ ランニング入門	障害児者 (立位者)	土曜日 全4回 7/11 7/18 8/1 8/15	17:00～19:00	-	-

～コロナに負けるな！～

リニューアルプロジェクト

プログラム追加！！

東京都障害者総合スポーツセンターと東京都多摩障害者スポーツセンターでは、コロナ禍の制限が多い状況でも、障害のある皆さんが楽しく・気持ち良くスポーツを続けて頂けるよう10月より、新たなプロジェクトをスタートしました。

12月からプログラム内容を追加し、より多くの皆さんにお届けします！

1 体操動画配信

どなたでも気軽に、そして、ためになる動画を定期的に配信します。楽しみながら運動を継続しましょう！

2 介護予防冊子作成

「いつでも、どこでも、いつまでも元気に体を動かそう！」をコンセプトの冊子を作成します。

3 オンライン教室開催

障害者団体・施設対象に、仲間と一緒に楽しむ内容のほか、ヨガや家庭トレーニングを体験・学ぶ、個人対象プログラムも開催！

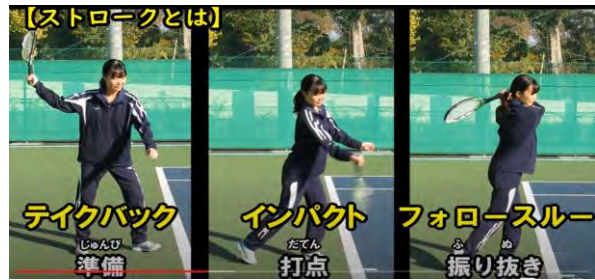
4 競技入門動画配信

テニス・卓球・バドミントンの入門動画を配信します。お家で学習して身近な場所でも始めてみましょう！

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ボ	はじめよう！ ティーボール入門	障害児者	日曜日 全4回 2/21 2/28 3/7 3/14	13:00～15:00	-	-



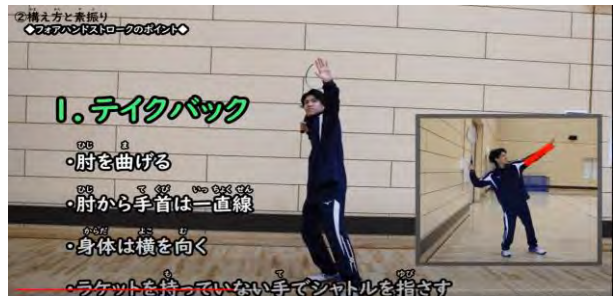
テニス入門動画



テニス入門動画



バドミントン入門動画



バドミントン入門動画

中・上級教室

より高い技術の習得を目指す方に対して、要望やレベルに応じて支援を実施予定でしたが、今年度は、残念ながら実施出来ませんでした。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ワンランクアップ アーチェリー	身体障害者 (認定証所持者)	土曜日 全8回 5/9 6/20 8/22 10/17 11/28 12/19 1/9 3/13	13:00～15:00	-	-
めざせ！ 「水泳大会」	はばたき水泳大会 出場希望者	6/21(日)	10:00～11:50	-	-
めざせ！ 「テニス大会」	はばたきテニス大会 出場希望者	8/23(日)	15:00～17:00	-	-
めざせ！ 「陸上大会」	はばたき陸上大会 出場希望者	8/22(土)	13:00～17:00	-	-
めざせ！ 「バドミントン大会」	はばたき バドミントン大会 出場希望者	10/25(日)	9:00～12:00	-	-
めざせ！ 「ターゲットバードゴルフ 大会」	はばたき ターゲットバードゴルフ 大会出場希望者	11/1(日)	15:00～17:00	-	-
めざせ！ 「アーチェリー大会」	はばたき アーチェリー大会 出場希望者	3/7(日)	13:00～15:00	-	-

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
アーチェリー認定 タイム	身体障害者 (認定証所持者 及び アーチェリー経験者)	4/26(日)5/3(日・祝) 7/19(日)7/30(木) 8/16(日)10/4(日) 11/16(月)12/22(火) 2/9(火)3/27(土)	13:00～14:30	-	-
		5/21(木) 6/12(金) 8/3(月) 9/8(火) 9/28(月) 10/31(土) 1/10(日)	17:00～18:30	-	-
ワンポイント 水泳・トレーニング教室	障害児者	金曜日 全5回 6/26 7/31 10/16 12/18 1/22	16:00～17:00	-	-
		火曜日 全5回 10/13 11/17 12/15 1/19 2/16	15:00～16:00	-	-

アウトドア

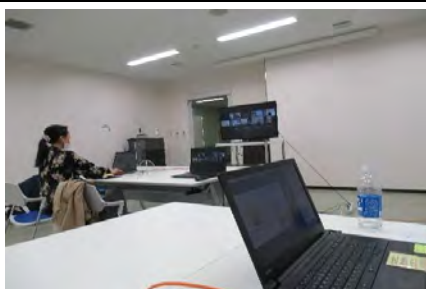
今年度は、残念ながら実施出来ませんでした。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ボ	ノルディック・ ハイキング	障害児者 介護者	4/18(土)	13:30～15:30	-	-

アスリートサポート

大会に参加する方や、これから目指そうとしている方々に対して、技術の習得とともに、ルールやマナーの習得を目的に実施予定でした。一部の教室は、オンライン開催にしました。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
水泳選手育成教室	障害児者	土曜日 全8回 6/27 7/25 8/22 9/26 10/10 11/7 1/23 2/6	18:00～20:00	-	-
新 スポーツ栄養学	◆障害児者 介護者または指導者	全2回 7/14(火) 2/26(金) ※日時を変更してオンラインで開催 3/27(土)	19:00～20:30 13:30～15:00	1	8
障がい者 スポーツトレーナー によるサポート (個人向け)	◆障害児者 介護者または指導者	木曜日 全4回 1/7 1/14 1/21 1/28	19:00～20:30	-	-
障がい者 スポーツトレーナー によるサポート (団体・クラブ向け)	◆障害児者 介護者または指導者	要相談	要相談	-	-



スポーツ栄養学～オンライン～

ジュニア対象教室

ジュニアを対象に、いろいろなスポーツを体験しながらスポーツの楽しさを知っていただくことを目的に開催を予定でしたが、今年度は、残念ながら実施出来ませんでした。

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ジュニア 車いすスポーツ教室	身体障害児	日曜日 全6回 5/6(水・祝) 6/7 7/12 8/9 11/29 12/6	10:00～12:00	-	-
ジュニア わくわくスポーツ教室	知的障害児 ①4歳以上 小学3年生以下 ②小学4年生以上 中学生以下	8/15(土)	①12:00～12:50 ②13:00～13:50	-	-
		土曜日 全5回 5/2 6/13 11/14 12/19 2/27	①13:00～13:50 ②14:00～14:50	-	-

センターを利用されている方だけではなく、近隣地域の方々も共に楽しみ、交流することによる相互理解と、技術の習得を目的に実施を予定でしたが、今年度は、残念ながら実施出来ませんでした。一部は、オンライン教室や公式Youtubeチャンネルにてレッスン動画を配信しました。

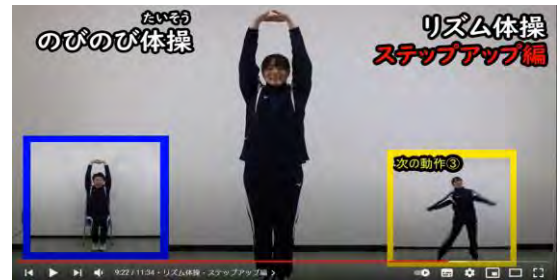
地域交流教室

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ボ	みんなで交流☆バドミントン 【共催:センタークラブ】 王子かぼちゃクラブ	◆障害児者 介護者 地域住民	全3回 7/23(木・祝) 10/17(土) 3/6(土)	13:00～16:00	-	-
ボ	みんなで交流☆卓球 【共催:センタークラブ】 レインボー スペシャルオリンピックス十条卓球	◆障害児者 介護者 地域住民	全3回 5/10(日) 11/1(日) 2/23(火・祝)	13:00～15:00	-	-
ボ	みんなで交流☆テニス 【共催:センタークラブ】 王子グリーンテニスクラブ	◆障害児者 介護者 地域住民	全3回 5/16(土) 10/11(日) 12/13(日)	13:00～16:00	-	-
ボ	みんなで交流☆ボッチャ 【共催:センタークラブ】 王子ホールドスターズ	◆障害児者 介護者 地域住民	全3回 6/14(日) 8/10(月・祝) 12/20(日)	13:00～16:00	-	-
ボ	あそびのひろば	◆障害児者 介護者 地域住民	全6回 5/6(水・祝) 6/7(日) 7/24(金・祝) 11/29(日) 12/6(日) 1/31(日)	13:15～15:00	-	-
ボ	みんなで 盆パラピクス & レクリエーションスポー ツ ※みんなで 盆パラピクス オンライン ～おどろろ！つながろ う！～	◆障害児者 介護者 地域住民 ※都内障害者施設 福祉施設	金曜日 全12回 4/3 5/1 6/5 7/10 8/7 9/11 10/2 11/6 12/4 1/8 2/5 3/5 ※オンライン教室として下記教室 に組み替えて実施します。 ※金曜日全6回 10/23 11/27 12/25 1/22 2/26 3/26	13:00～14:50 盆パラ13:00～13:50 レク14:00～14:50 ※13:30～14:30	4/6	212
ボ	みんなで交流☆ フライングディスク	◆障害児者 介護者 地域住民	全3回 8/2(日) 12/26(土) 3/21(日)	13:00～15:00	-	-

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ボ	みんなで交流☆ エンジョイエアロダンス ※東京わくわくリズム体操～inエンジョイエアロダンス～	◆障害児者 介護者 地域住民	土曜日 全8回 ※5/2 6/6 9/19 10/10 11/7 12/26 2/20 3/27 ※10月より公式Youtubeチャンネルにて6回シリーズで配信予定 ※第4日曜日 全6回 10/25 11/22 12/27 1/24 2/28 3/28	13:00～14:00	6	3月31日 現在の 視聴回数 2,577
ボ 新	みんなで交流☆トラック ～走ろう！歩こう！～	◆障害児者 介護者 地域住民 ※レーサー除く	全3回 6/21(日)―10/31(土) 2/27(土)	13:00～15:00	-	-
ボ	車いすバスケットボール & ブラインドサッカー 体験会	◆障害児者 介護者 地域住民	1/11(月・祝)	13:00～17:00	-	-



東京わくわくリズム体操動画



東京わくわくリズム体操動画

重度障害者対象教室

重度障害の方々を対象に、交流と技術の習得を目的に実施する予定でしたが、今年度は、残念ながら実施出来ませんでした。

	事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
新	重度障害者のための ワンポイント水泳 協力団体:NPO法人ゆめけん	身体障害児者 (四肢麻痺・片側麻痺) 介護者	日曜日 全4回 6/28 7/26 10/4 10/25	12:00～12:50	-	-
新	重度障害者のための プールひろば	身体障害児者 (四肢麻痺・片側麻痺) 介護者	日曜日 全2回 8/23―9/20	12:00～12:50	-	-
	親子で楽しむ 重度ジュニア体操	身体障害児 (3歳以上小学生以下) (四肢麻痺・体幹障害) 介護者	日曜日 全6回 10/18 11/8 12/27 1/24 2/14 3/21	13:00～14:50	-	-

健康の維持増進、日常生活動作の向上を図るため、日常的に行え、取り入れ易い運動を実施予定でしたが、今年度は、残念ながら実施出来ませんでした。一部、体操を紹介した冊子を作成し配布しました。

介護予防支援教室

事業名	対象	実施日	時間	回数	延人数
ストレッチ & 体操タイム	障害児者 介護者	※各月1回程度の実施を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響のため、中止いたしました。 ※体操紹介冊子として作成し、配布	13:00～13:30	－	3月31日 迄に配布 済み 2,500
日常生活における 基礎筋力トレーニング	身体障害者	火曜日 全6回 5/12 5/19 5/26 6/2 6/9 6/16 ※体操紹介冊子として作成し、配布	12:00～12:50	－	3月31日 迄に配布 済み 2,500
自分を知らう！ からだ測定	障害者	全4回 5/29(金) 10/30(金) 12/8(火) 3/12(金)	13:00～15:00	－	－

ボ



介護予防体操冊子



介護予防体操冊子



介護予防体操冊子

大 会

初心者から上級者まで、日頃の練習の成果を発揮できる場として、下記の大会を予定でしたが、今年度は、残念ながら実施出来ませんでした。

事 業 名	対 象 者	実 施 日	場 所	延人数
第27回はばたきグラウンド・ゴルフ大会	◆障害児者	5月23日(土) ※5月24日(日) 予備日	運動場	-
第34回はばたき水泳大会 共催:東京都障害者水泳連盟	障害児者	7月5日(日)	プール	-
第34回はばたきテニス大会	◆障害児者	9月12日(土) ※9月13日(日) 予備日	庭球場	-
第33回はばたき陸上大会	◆障害児者	10月3日(土)	運動場	-
第31回はばたきバドミントン大会 (初心者・初級者)	障害児者	11月15日(日)	体育館	-
第19回はばたきターゲットバード ゴルフ大会	◆障害児者	11月28日(土) ※11月29日(日) 予備日	運動場	-
第33回はばたきアーチェリー大会	◆障害者 (中学生以上)	令和3年 3月20日(土・祝)	洋弓場	-
地域交流バドミントン大会in足立(中・上級者) ～第8回足立区障がい者 バドミントン交流大会～	◆障害者 (中学生以上)	令和3年 2月13日(土)	足立区総合 スポーツセンター	-

地域交流事業

「知る」、「観る」、「触れる」をテーマとして、障害のある人、障害のない人が、ともに障害のあるアスリートとの交流や障害者スポーツを体験するイベントを通して障害者スポーツへの理解・関心を深めることを目的として開催を予定でしたが、今年度は、残念ながら実施出来ませんでした。

行 事

	事業名	対 象	実 施 日	場 所	延人数
新	スポーツ祭2020	障害児 介助者 地域住民	8/8(土)	全館	-
新	障害者週間記念事業 ～何でもスポーツ交流会～	障害児 介助者 地域住民	12/12(土)	体育館ほか	-

講習会

人材育成・理解啓発

事業名	対 象	実 施 日	受講者数
スポーツボランティア 講習会	障害者スポーツ 活動に興味がある方	【知的障害について学ぼう！】	
		「障害理解とスポーツ導入について」7/12(日)	-
		「レクリエーションを行う上での配慮点」7/26(日)	-
		「みんなで交流☆ボッチャ」「みんなで交流☆フライングディスク」教室に参加してボランティア活動を実践しよう！ ※該当事業が、新型コロナウイルスの影響のため、中止したため本事業も中止いたしました。	-
		【視覚障害について学ぼう！】	
		「障害理解とスポーツ導入について」12/18(金)	-
		「障害者スポーツとサポート方法」12/25(金)	-

事業名	対象	実施日	受講者数
フォローアップ講習会	- 障がい者スポーツ指導員 - 協会登録スポーツボランティア - 施設・団体職員	知識編① 共催：東京都障害者スポーツ指導者協議会	
		【知的・発達障害について学ぼう！】令和3年1/10(日)	-
		知識編② 共催：東京都障害者スポーツ指導者協議会	
		【競技者と支える人】令和3年3/5(金) ～オンライン～ ※新型コロナウイルスの影響のため、実施方法を来館型からオンライン形式に変更して開催しました。	6名
初級障がい者スポーツ指導員養成講習会	東京都在住・在勤・在学の資格取得希望者	令和3年 2月16日(火) 18日(木) 19日(金) 25日(木) 26日(金)	-



フォローアップ講習会
～オンライン～



フォローアップ講習会
～オンライン～

安全講習

事業名	対象	実施日	場所	延人数
アーチェリー安全講習会	認定証所持者	令和3年 3月20日(土・祝)	洋弓場	-

地域振興事業

制限のある中ですが、障害のある方が、より身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを推進するための事業展開や地域での取り組みをリモート開催等に変更し支援しました。また、事業を通して障がい者スポーツ指導員、ボランティアの育成をしていく予定でしたが、今年度は、残念ながら実施出来ませんでした。

「障害者スポーツ」相談事業

施設名	実施日	開催地域	参加者数
品川区スポーツ推進課	5/16(土) 5/19(火)	総合SC	1名
東京保健医療専門職大学	6/26(金)	総合SC	1名
東京都教職員研修センター	7/27(月) 7/28(火) 7/30(木)	総合SC	-
北特別支援学校PTA	8/5(水) 8/6(木) 8/7(金)	北特別支援学校	-
板橋区福祉部障がいサービス課福祉係	8/6(木)	上板橋体育館	-
三菱電機株式会社 営業本部 東京オリンピック・パラリンピック推進部	7/13(月)	総合SC	2名
筑波大学 体育専門学群学生	8/14(金)	総合SC(リモート)	2名
スポーツ庁 障害者スポーツ振興室	8/20(木)	総合SC	4名
中央ろう学校	8/25(火)	総合SC(リモート)	3名
日本青年会議所 地域スポーツ活性化委員会	8/28(金)	総合SC(リモート)	10名
亜細亜大学 経営学部学生	10/16(金)	総合SC(リモート)	1名
江戸川区立さくらの家	10/19(月)	総合SC(リモート)	1団体
足立区あかしあ園	10/19(月)	総合SC(リモート)	1団体
たばた福祉作業所	10/20(火)	総合SC(リモート)	1団体
中野区障害者福祉会館	10/20(火)	総合SC(リモート)	1団体
文京槐の会	10/22(木)	総合SC(リモート)	1団体
スポーツ庁 次長、健康スポーツ課長 他	10/23(金)	広域	-
鎌倉福祉館	11/16(月)	総合SC(リモート)	1団体
江戸川区立希望の家	11/16(月)	総合SC(リモート)	1団体
国立市障害者センター	11/17(火)	総合SC(リモート)	1団体

施 設 名	実 施 日	開催地域	参加者数
世田谷区立給田福祉園	11/20(金)	総合SC(リモート)	1団体
江東区あすなろ作業所	11/20(金)	総合SC(リモート)	1団体
長野県健康福祉部障がい支援課	12/10(木)	広域	8名
日本女子体育大学附属二階堂高等学校	12/15(火)	総合SC(リモート)	21名
早稲田大学 文学部学生	1/26(火)	広域	5名
日本障がい者スポーツ指導者協議会 関東ブロック幹事会	2/28(日)	広域	16名

障害者福祉センター等 スポーツ活動支援事業

施 設 名	実 施 日	開催地域	参加者数
板橋区福祉部障がいサービス課福祉係	月曜日 全8回 5/11 6/8 7/13 9/14 10/12 11/9 12/14 1/18	板橋区	-
スマイリーサン	8/1(土)	広域	-

センター見学会

施 設 名	実 施 日	開催地域	参加者数
荒川区スポーツ推進委員会	9/13(日)	総合SC全館	-

公共スポーツ施設利用促進事業 実績なし

地域振興事業体験 実績なし

アウトリーチ事業 実績なし

5 令和2年度東京都障害者スポーツセンター利用状況

東京都障害者総合スポーツセンターと東京都多摩障害者スポーツセンターの令和2年度の年間延べ利用者数は、14,553人となっており、令和元年度と比べると261,004人の減少になっております。前年に比べると、多摩障害者スポーツセンターにおいては、102,166人減少しており、障害者総合スポーツセンターにおいては、158,838人減少となっております。

次に、両スポーツセンターの利用登録者数をみると169人増加しており、69,609人となりました。しかし、センターの利用登録者は、東京都における障害者手帳所持者総数の714,309人に対して約10%にとどまっています。

令和2年度の東京都障害者スポーツセンターは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、緊急事態宣言の発出もあり2度の施設閉鎖となりました。また、開館にあたり体育施設は、事前予約・抽選制で午前・午後・夜間の各時間帯に完全入替制での利用、各施設の利用上限人数を設定しての運営とし、文化施設は、印刷室のみ事前予約制での運営、宿泊室の利用は毎週火曜日に1部屋のみ事前予約・抽選制での運営となりました。

1 東京都における障害者手帳所持者数（令和3年3月末現在 単位：人）

障 害	障 害 内 訳						
	視覚障害	聴覚 言語障害	肢体不自由	内部障害	知的障害	精神障害	障害者 総数
1 8 歳未満	2, 074	5, 124	14, 649	2, 323	14, 199	130, 327	
1 8 歳以上	38, 024	52, 259	227, 309	146, 730	81, 291		
合計	40, 098	57, 383	241, 958	149, 053	95, 490	130, 327	714, 309

2 令和2年度・障害別利用状況（延人数 単位：人）

障 害	障 害 内 訳								計	介護者 ボランティア	合 計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神			
総合SC	303	736	90	3,013	82	1,084	25	348	5,681	1,673	7,354
多摩SC	377	354	135	2,669	52	1,461	28	283	5,359	1,840	7,199
合 計	680	1,090	225	5,682	134	2,545	53	631	11,040	3,513	14,553
構成比	4.7	7.5	1.5	39.0	0.9	17.5	0.4	4.3	75.0	24.1	99.1

3 利用登録状況（令和3年3月末現在 単位：人）

障 害	障 害 内 訳								計
	重複	視覚	聴覚	肢体	内部	知的	自己	精神	
総合SC	2,400	4,718	5,411	14,142	884	10,338	1,103	1,957	40,953
多摩SC	1,440	2,225	2,623	10,426	738	8,430	1,250	1,524	28,656
合 計	3,840	6,943	8,034	24,568	1,622	18,768	2,353	3,481	69,609
構成比	5.5	10.0	11.5	35.3	2.3	27.0	3.4	5.0	100.0

（注）表の障害内訳の「自己」は、障害者手帳の交付を受けるに値する程度の障害を有しているが手帳は持っていない者で主治医の診断書等により利用証の発行を行った者

(1) 東京都多摩障害者スポーツセンター利用状況

1 令和2年度利用状況

令和2年度年間延べ利用人数 : 7,199人

開館日数 : 182日

1日平均利用人数 : 39.5人

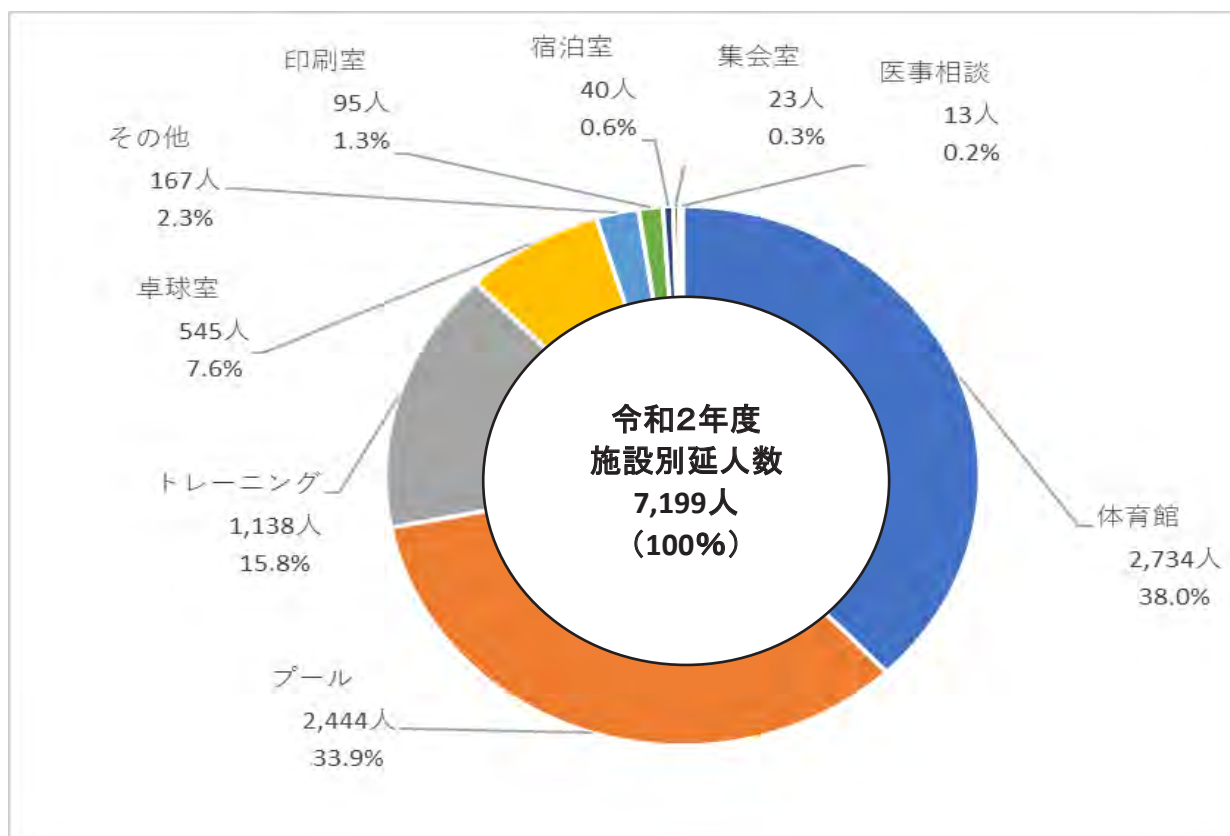
令和2年度は、7,199人の方々がセンターを利用されました。

※昭和59年度～令和2年度までの延べ利用人数 合計 4,903,226人

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、緊急事態宣言の発出もあり、令和2年2月29日から令和2年5月31日まで、令和3年1月4日から令和3年3月27日まで施設を閉鎖しています。

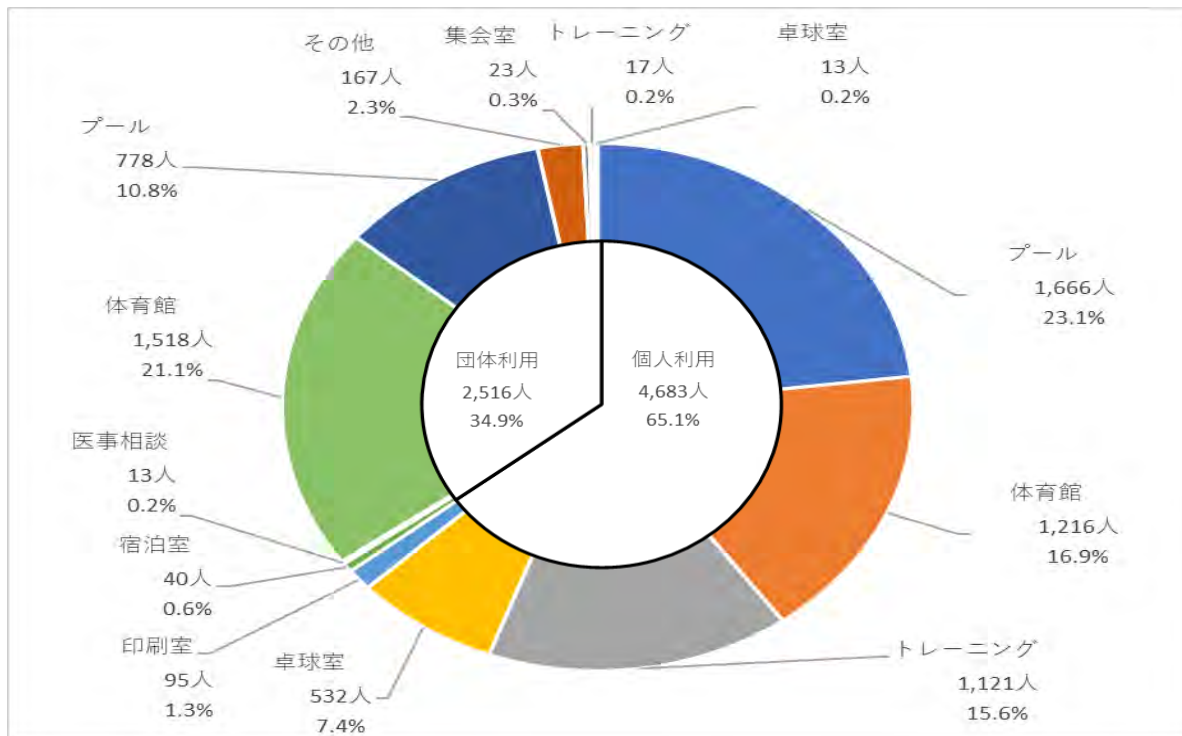
※新型コロナウイルス感染症への対策に伴い、体育施設は、事前予約・抽選制で午前・午後・夜間の各時間帯に完全入替制での利用、各施設の利用上限人数を設定しての運営
文化施設は、印刷室のみ事前予約制での運営
宿泊室の利用については、毎週火曜日に、1部屋のみ事前予約・抽選制で運営

2 施設別利用状況



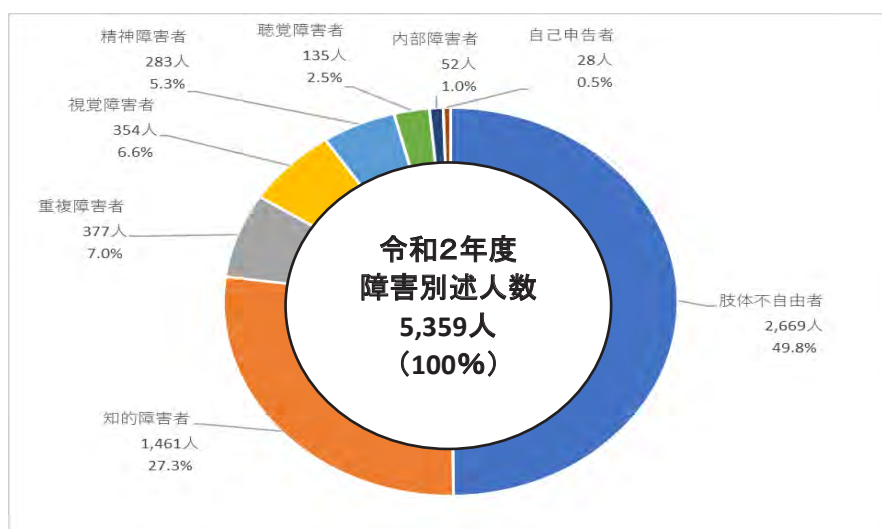
今年度の利用人数1位は、「体育館」2,734人(38.0%)となっています。以下「プール」2,444人(33.9%)、「トレーニング室」1,138人(15.8%)の順となっています。各施設定員を設定し「体育館」は2組(最大12名)「プール」は8組(最大24名)「トレーニング室」は5名としており、「体育館」は、全時間帯で利用可能としていたため利用人数が多くなっております。また、「卓球室」は1組(最大2名)の定員のため少なくなっています。

3 施設別個人・団体利用状況



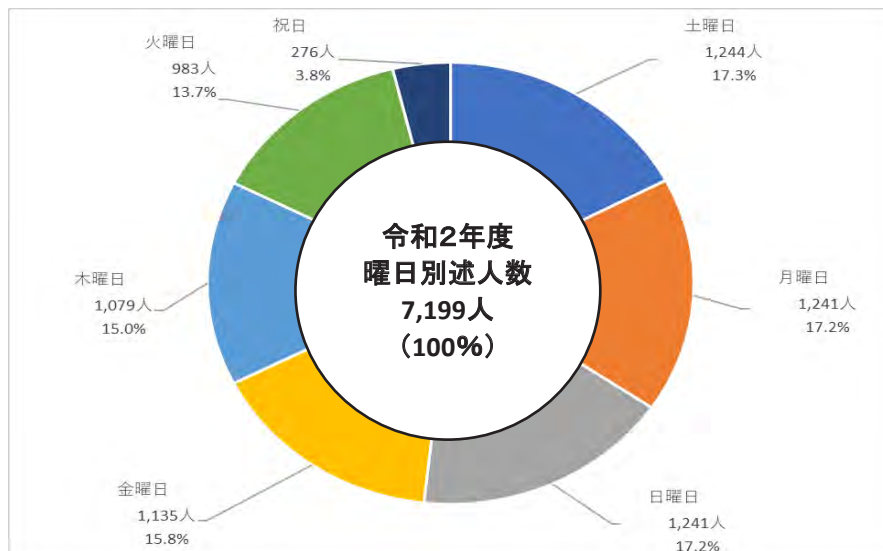
施設別個人・団体利用状況は、個人利用が全体の約65%、団体利用が約35%となっています。昨年度に比べ若干ですが個人利用の割合が増加しています。これは、新型コロナウイルス感染症の対策に伴い、利用を制限する中で、まずは個人利用を優先し再開した事が要因の一つと考えられます。各施設、利用が制限された中でも個人利用は「プール」、団体利用は「体育館」の利用が最も多くなっております。

4 障害別利用状況



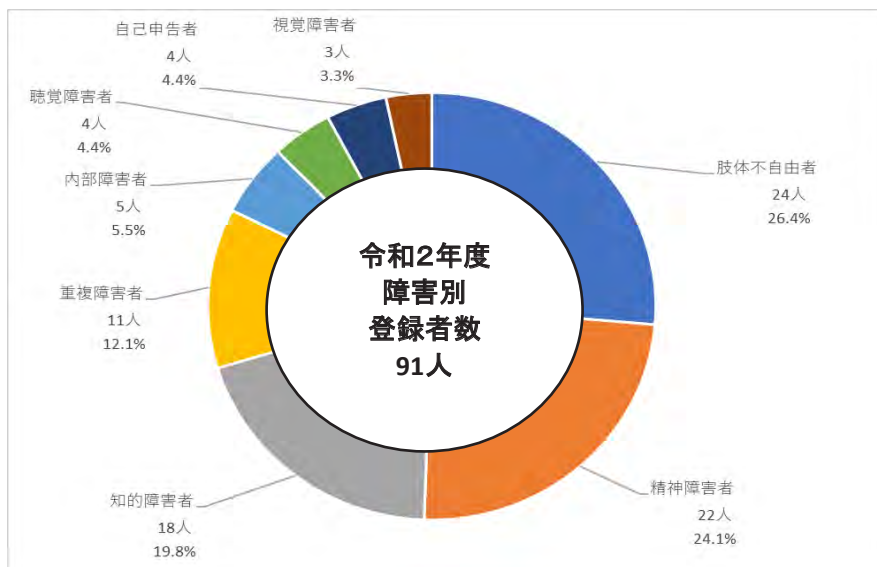
障害別利用状況では、1位が「肢体不自由者」の2,669人(49.8%)で全体の約5割、次いで「知的障害者」が1,461人(27.3%)、「重複障害者」377人(7.0%)の順となっており、以下、「視覚障害者」、「精神障害者」、「聴覚障害者」、「内部障害者」、「自己申告者」の順となっています。今年度は例年と比べ「精神障害者」「聴覚障害者」の利用率が低いことがわかります。「聴覚障害者」は集会室での団体利用が多く、集会室の利用が再開していないことが原因と考えられます。

5 曜日別利用状況



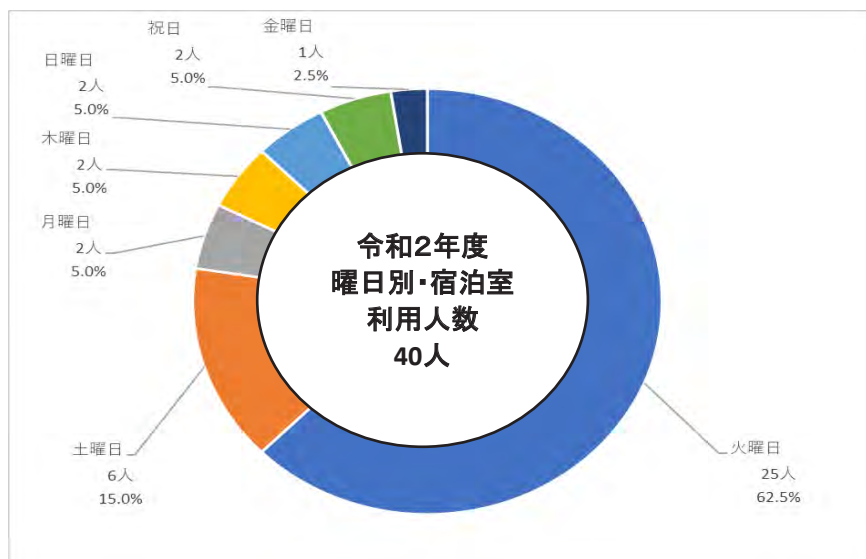
曜日別利用状況は、「土曜日」の利用が最も多く1,244人(17.3%)、次いで「月曜日」1,241人(17.2%)、「日曜日」1,241人(17.2%)が同順となっており曜日ごとの大きな差はありません。これは、利用上限人数を設定して運営したことによります。

6 利用証交付状況



令和2年度は91人の新規登録がありました。昨年度より86%の減少となります。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館や、開館をしても新規利用の受付を中止している期間が長かったためと考えられます。また、教室の中止により例年よりも多くの人にセンターに足を運んでもらう機会が減少してしまったことも一つの要因として考えられます。

7 宿泊室利用状況



宿泊室の利用状況は、「火曜日」の25人が最も多くなっており、利用人数の総数は昨年に比べ97.5%減少となっています。これは、新型コロナウイルス感染症対策による施設利用中止などから6月30日より火曜日に1部屋のみ利用再開となったことが要因であると考えられます。

(2) 東京都障害者総合スポーツセンター利用状況

1 令和2年度利用状況

令和2年度年間延べ利用人数：7,354人

開館日数：176日

1日平均利用人数：41.8人

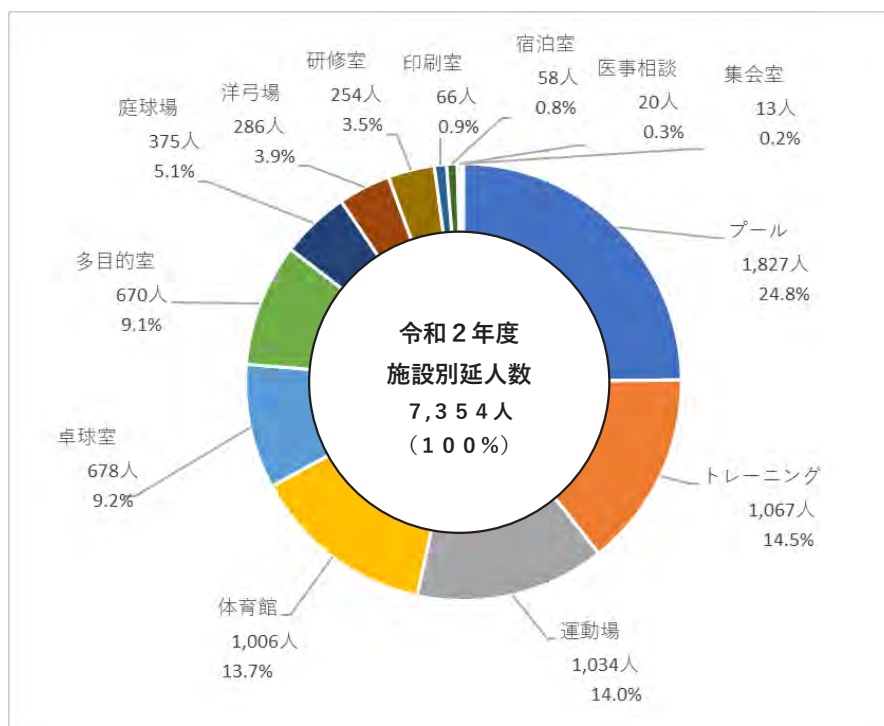
令和2年度は、7,354人の方々がセンターを利用されました。

※昭和59年度～令和2年度までの延べ利用人数 合計 5,800,812人

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、緊急事態宣言の発出等もあり、令和2年2月29日から令和2年5月31日まで、令和3年1月4日から令和3年3月27日まで施設を閉鎖しています。

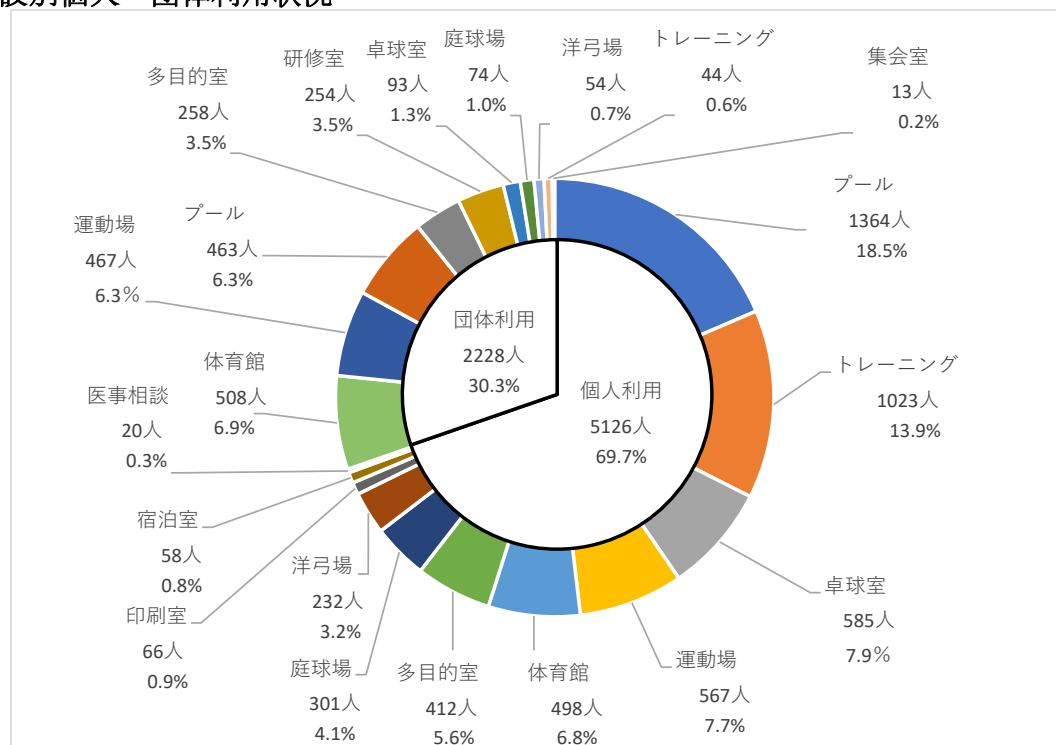
※新型コロナウイルス感染症への対策に伴い、体育施設は、事前予約・抽選制で午前・午後・夜間の各時間帯3施設のみの開放で、完全入替制での利用
密を防ぐために各施設の利用上限人数を設定しての運営
文化施設は、印刷室のみ事前予約制での運営
宿泊室の利用については、毎週火曜日に、1部屋のみ事前予約・抽選制で運営

2 施設別利用状況



施設別利用状況では、1位が「プール」1,827人（24.8%）、2位「トレーニング室」1,067人（14.5%）、3位「運動場」1,034人（14.0%）、4位「体育館」1,006人（13.7%）以下、主な順位として5位「卓球室」678人、6位「多目的室」670人、7位「庭球場」375人、8位「洋弓場」286人となっており、上位4施設に集中していることが分かります。これは他施設の定員数が少ないことが要因の1つと考えられます。プールは定員が8組（最大24名）、トレーニング室は定員が5名と、申し込みが多いため他の施設より利用時間枠を増やすなど工夫をしているため多くなっています。また、3位の運動場は（トラック6名、フィールド8名、芝6名）最大20名での運用が可能のため利用も多く、4位の体育館はもともと土日の団体利用希望が多く、同一時間での抽選となるため利用が若干少なくなっています。

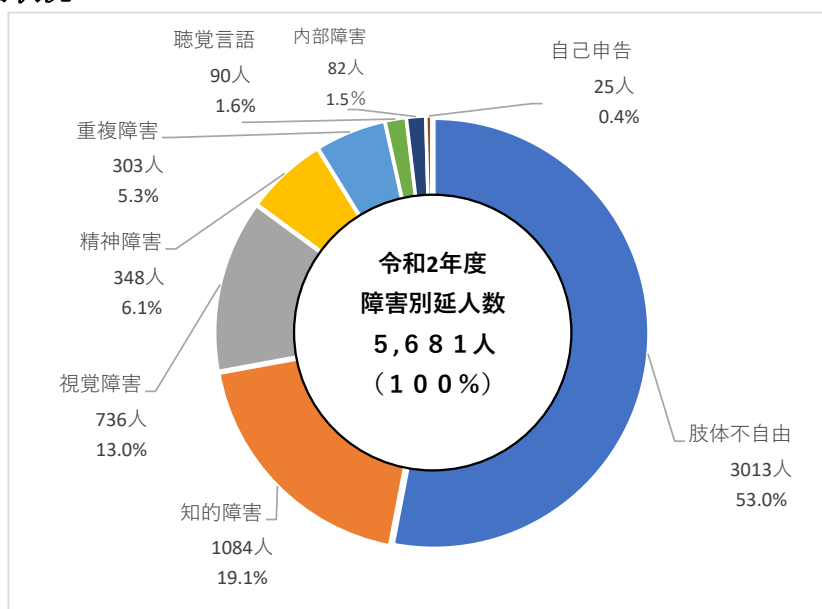
3 施設別個人・団体利用状況



個人・団体利用状況では、個人利用が約7割、団体利用が約3割となっています。昨年度に比べ個人利用の割合が増加し、団体利用の割合が減少しています。これは新型コロナウイルス感染症の対策に伴い、利用を制限する中で、まずは個人利用を優先し再開した事が要因の一つと考えられます。

各施設、利用が制限された中でも個人利用は「プール」、団体利用では「体育館」の利用が一番多くなっています。

4 障害別利用状況

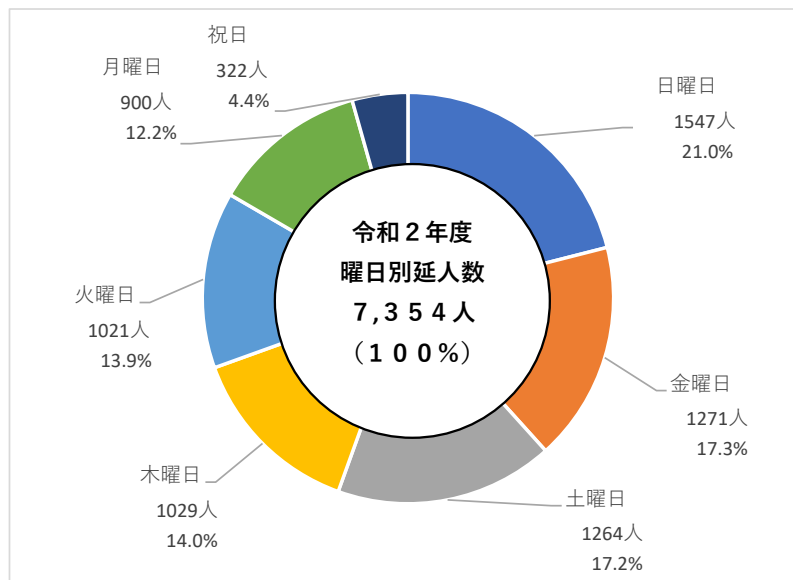


障害別利用状況では、1位が「肢体不自由」3,013人（53.0%）、2位は「知的障害」1,084人（19.1%）、3位「視覚障害」736人（13.0%）、4位「精神障害」348人（6.1%）、以下の順位は5位「重複障害」、6位「聴覚言語」、7位「内部障害」、8位「自己申告」、（介助者1,673人）となっています。

今年度は例年と比べ知的障害の利用率が低いことが分かります。知的障害はプールなどの団体利用が多く、新型コロナウイルス感染症対策として導入した抽選による抽選漏れや作業所の団体申し込みが少なく、また、介助者がいない中で個人利用が難しいことが要因の一つと考えられます。

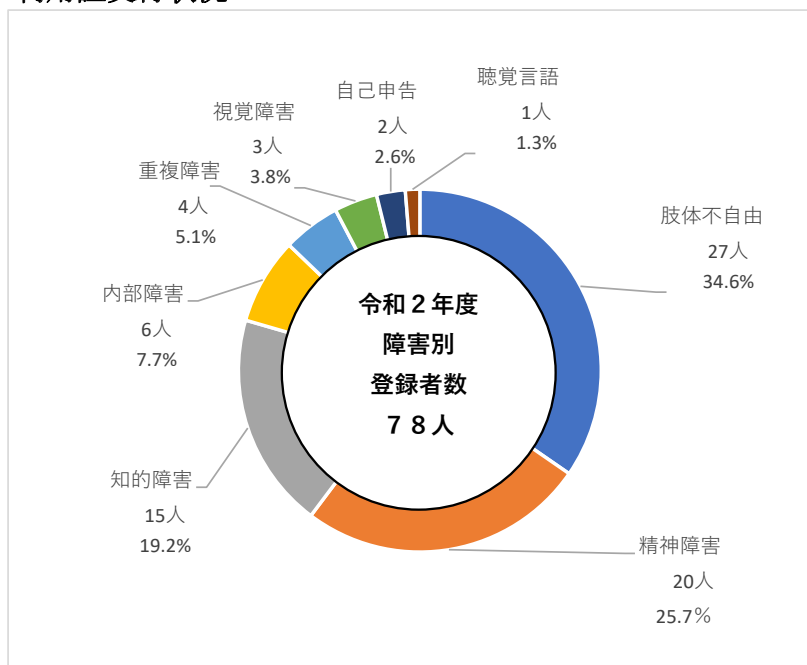
一方、視覚障害の利用率は例年に比べて高くなっています。これは、一般の施設では実践しづらい種目（STTや円周走）が可能であること、また、それらの種目は視覚障害者のみが行うのため、利用枠に対しての競争率が低く、結果的に視覚障害の利用率が上がっているためだと考えられます。

5 曜日別利用状況



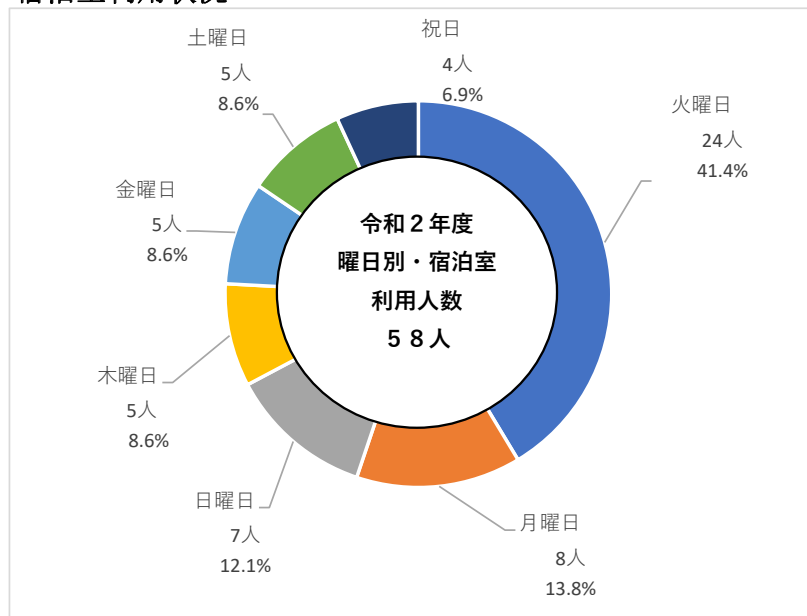
曜日別利用状況は、1位「日曜日」1,547人(21.0%)、2位「金曜日」1,271人(17.3%)、3位「土曜日」1,264人(17.2%)の順となっています。金・土・日の週末に向けての利用の割合が多くなっており、平日より週末の方が来館しやすい方が多いためと考えられます。また、団体利用が土・日の利用に集中していたことも要因の一つとして考えられます。

6 利用証交付状況



今年度の利用証交付状況は近年で最も少ない78人で、昨年度より約92%減少しています。新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館や、開館を中止している期間が長かったためと考えられます。また、教室の中止により例年よりも多くの人にセンターに足を運んでもらう機会が減少してしまったことも一つの要因として考えられます。

7 宿泊室利用状況



宿泊の利用状況は、「火曜日」が24人(41.4%)と最も多くなっており、利用人数の総数は昨年と比べ約97%減少となっています。これは新型コロナウイルス感染症対策に伴い、令和2年4月3日より宿泊室の予約を停止したのち、宿泊室の利用を再開した令和2年6月30日からは火曜日一室のみを開放するという対策を行ったためだと考えられます。

◆施設案内◆

■ 東京都障害者総合スポーツセンター

所在地：〒114-0033 東京都北区十条台1丁目2番2号

TEL.03-3907-5631 FAX.03-3907-5613

URL:<https://tsad-portal.com>



〈車でお越しになる場合〉

●明治通りよりお越しの方

首都高速5号池袋線「東池袋」を出て、明治通りを王子方面に進み、滝野川2丁目信号①、滝野川病院前②を左折し、滝野川4丁目交差点③を直進し200mの右側です。

●環状7号線よりお越しの方

首都高速5号池袋線「板橋本町」を出て、環状7号線に入ります。一つ目の陸橋（「姥ヶ橋交差点（立体交差）」）の側道から十条通り（十条駅方面）に入り、踏切を越えます。「自衛隊十条駐屯地前」の信号を右折、すぐ突き当りを右折し、一つ目の曲り角を左折し、直進した突き当りです。

●C2中央環状線「王子北」よりお越しの方

「王子北」出口を出て、十条駅方面へ。上り坂突き当りの信号を右折し、十条通りへ。「自衛隊十条駐屯地前」の信号を左折。すぐ突き当りを右折し、一つ目の曲り角を左折し、直進した突き当りです。

〈電車でお越しになる場合〉

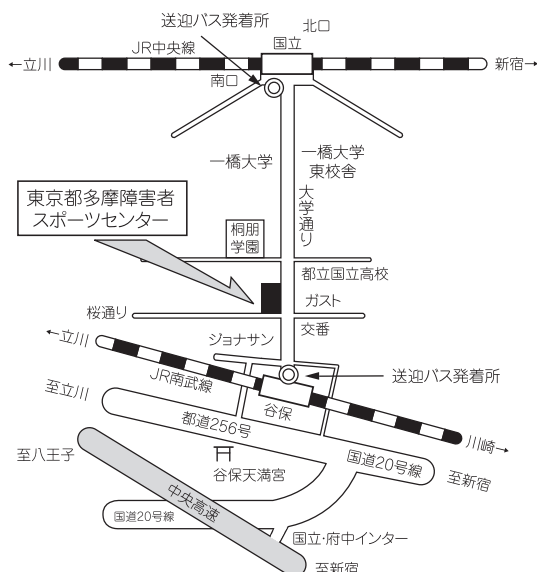
JR埼京線「十条駅」南口(徒歩約10分)より当センターまで
点字ブロックが敷設されています。JR王子駅とJR池袋駅(西
巣鴨駅経由)より無料送迎バスを運行しています。

■ 東京都多摩障害者スポーツセンター

所在地：〒186-0003 東京都国立市富士見台2丁目1番1号

TEL.042-573-3811 FAX.042-574-8579

URL:<https://tsad-portal.com>



〈車でお越しになる場合〉

●立川・八王子方面からお越しの方

都道256号線「谷保天満宮前」の信号を左折、JRの踏切を渡り、突き当たり T字路を右折し、すぐの信号を左折、2つ目の信号のすぐ先が駐車場の入り口です。

●新宿方面からお越しの方

都道256号線「谷保天満宮前」の信号を右折、JRの踏切を渡り、突き当たり T字路を右折し、すぐの信号を左折、2つ目の信号のすぐ先が駐車場の入り口です。

〈電車でお越しになる場合〉

JR中央線「国立駅」南口より、大学通りを直進約20分。また、JR南武線「谷保駅」北口より同じく大学通りを直進約10分。
両駅より無料送迎バスを運行しています。

〔 令和2年度事業の報告 〕

発行日：令和3年8月1日

発行者：公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

〒162-0823

東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ 12階

TEL 03-5206-5586

FAX 03-5206-5587

URL <https://tsad-portal.com/>

